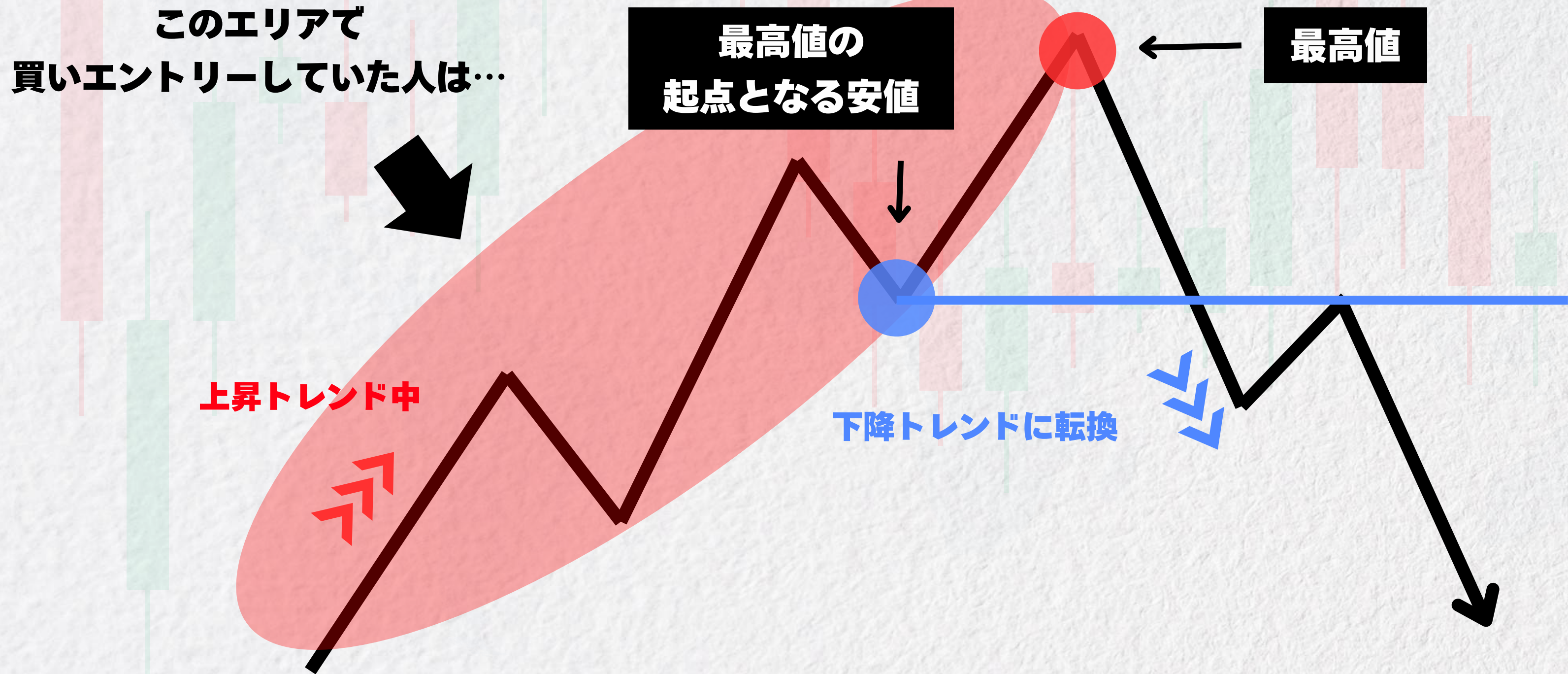
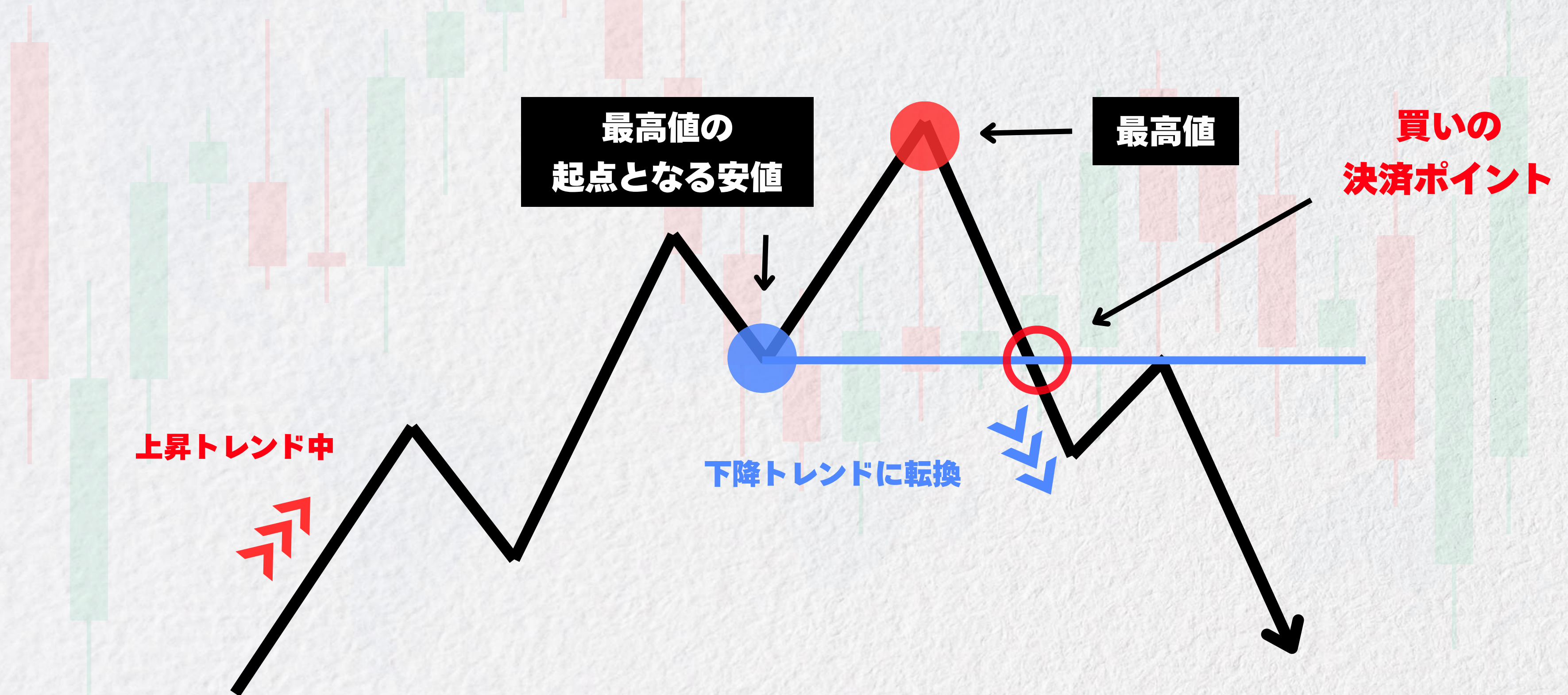


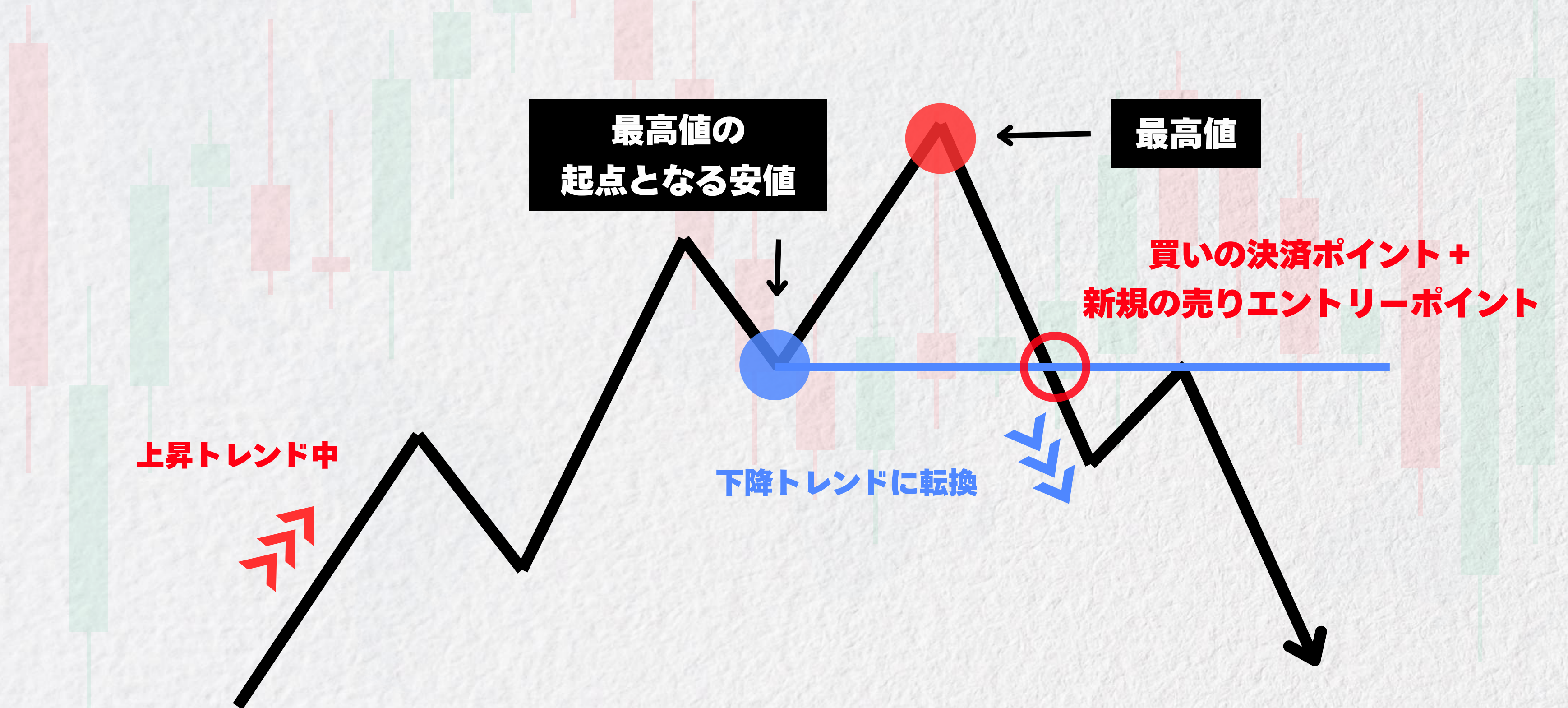
**反対のトレンドに変わるということは、
手前で買いエントリーをしていた場合は**



**ポジションを保有しておく意味がなくなるので
決済をしないといけません。**



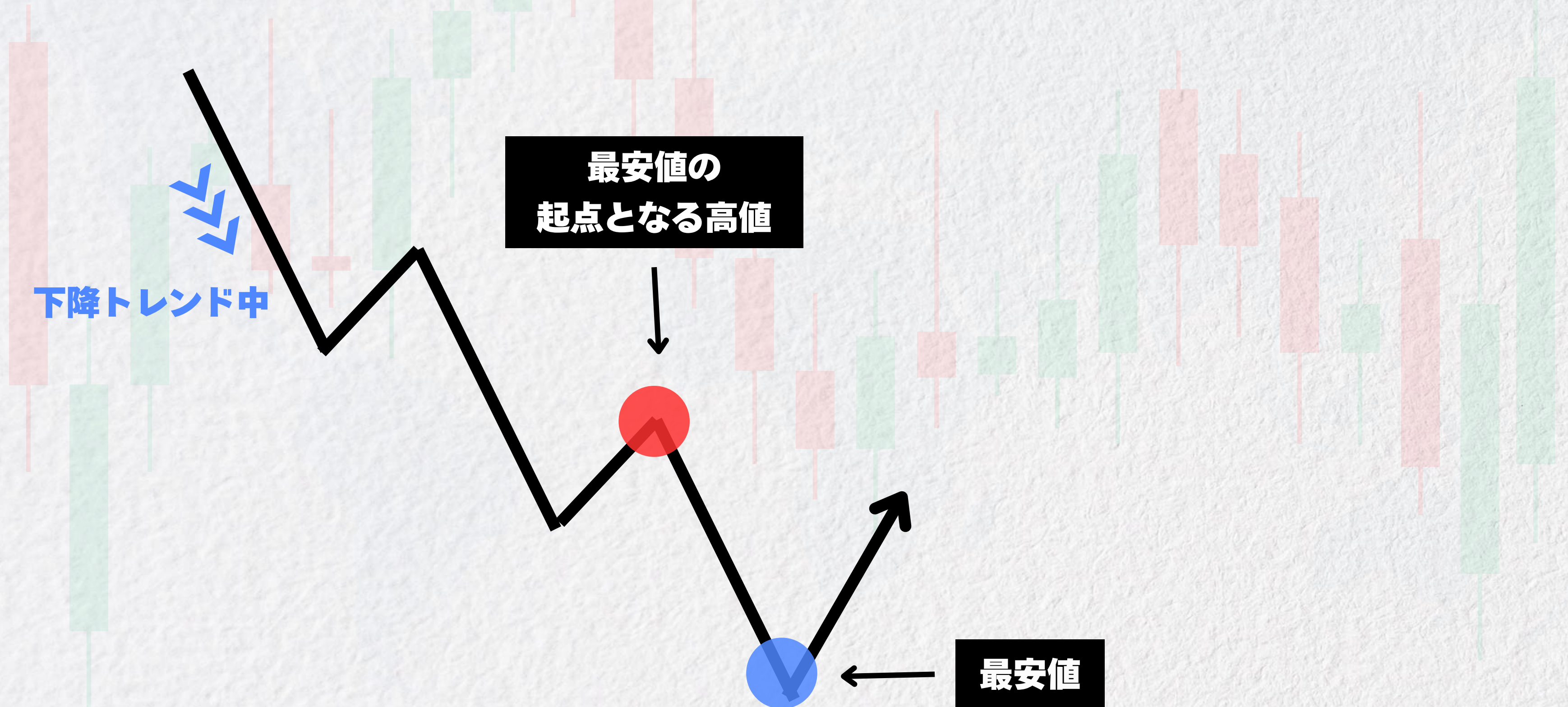
そして下降を狙っている場合は
売りエントリーを狙うポイントにもなります。



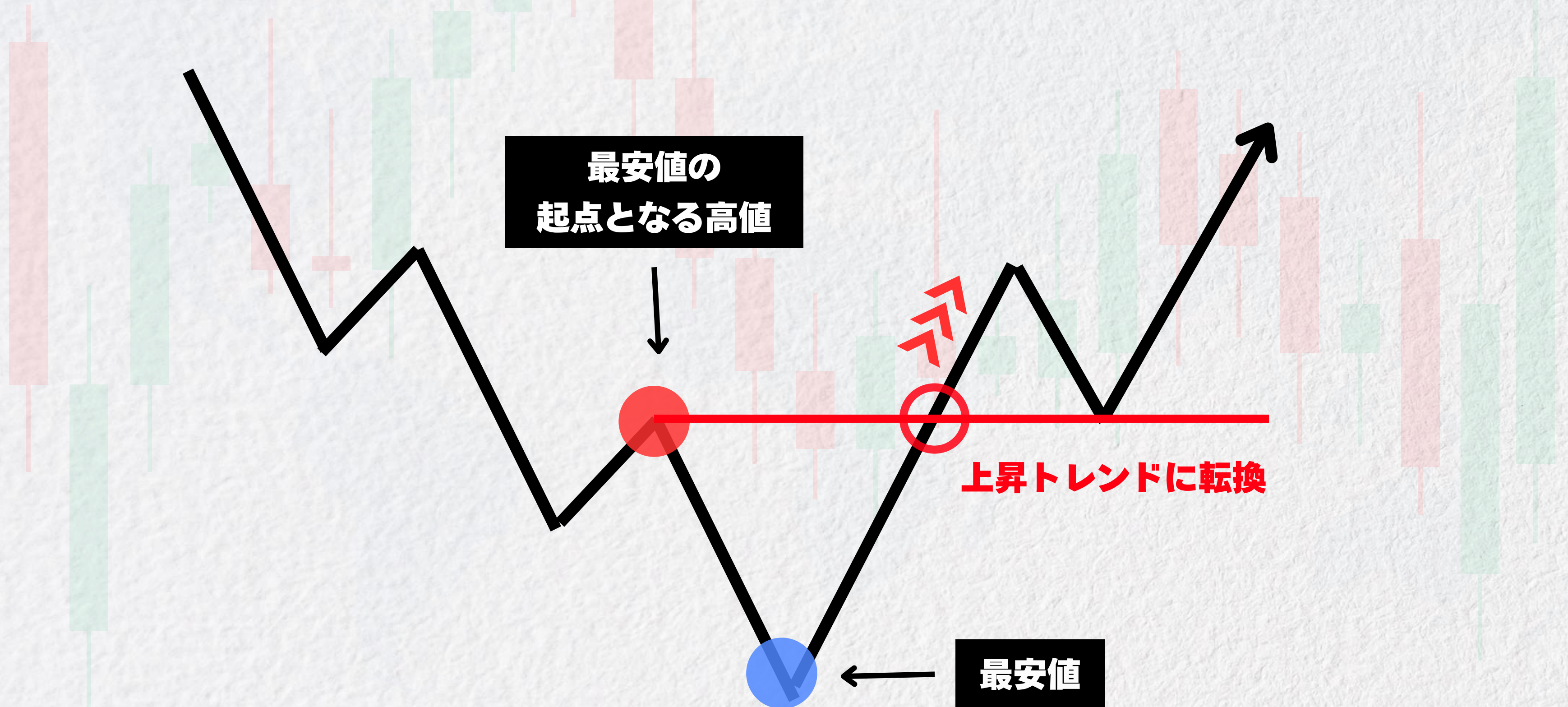
**下降トレンドから上昇トレンドに
転換する時は反対で、**

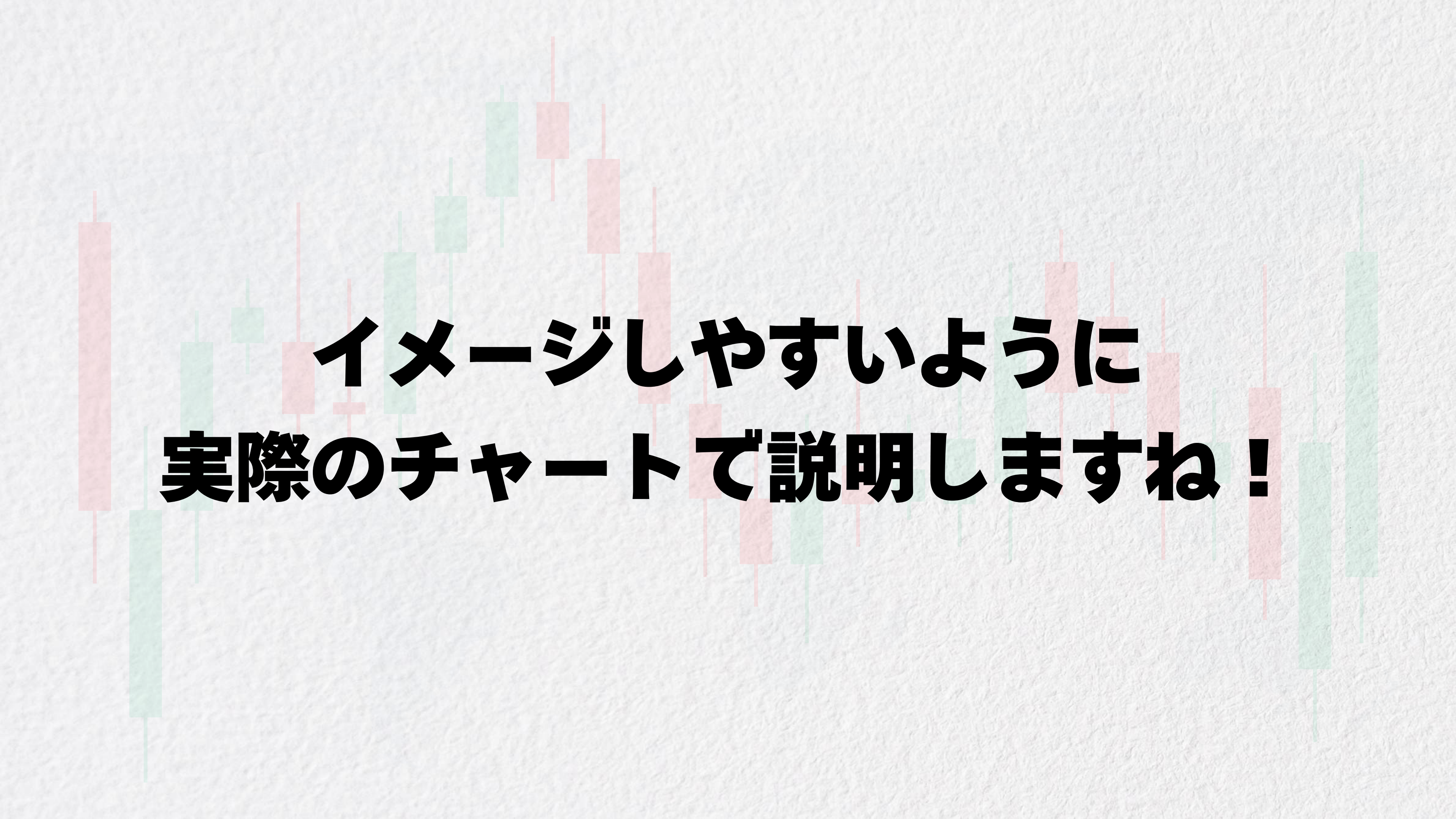


**高値安値が両方切り下がっていた時に、
最安値の起点となる高値**



**ここを価格が上に抜けることで
下降トレンドが終了し、上昇トレンドへ転換します。**





**イメージしやすいように
実際のチャートで説明しますね！**

米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

これが実際のチャートに
なるんですけども、

米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

まずは値動きの波を正しく
捉えられるようにならないといけません。

米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

値動きの波というのは
高値と安値を結んだ線のことです。



米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

例えばこの相場だと
こんな感じに波を引くことができます。

米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

これは分かりやすいのですが、
少しでも複雑な相場になると...

米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

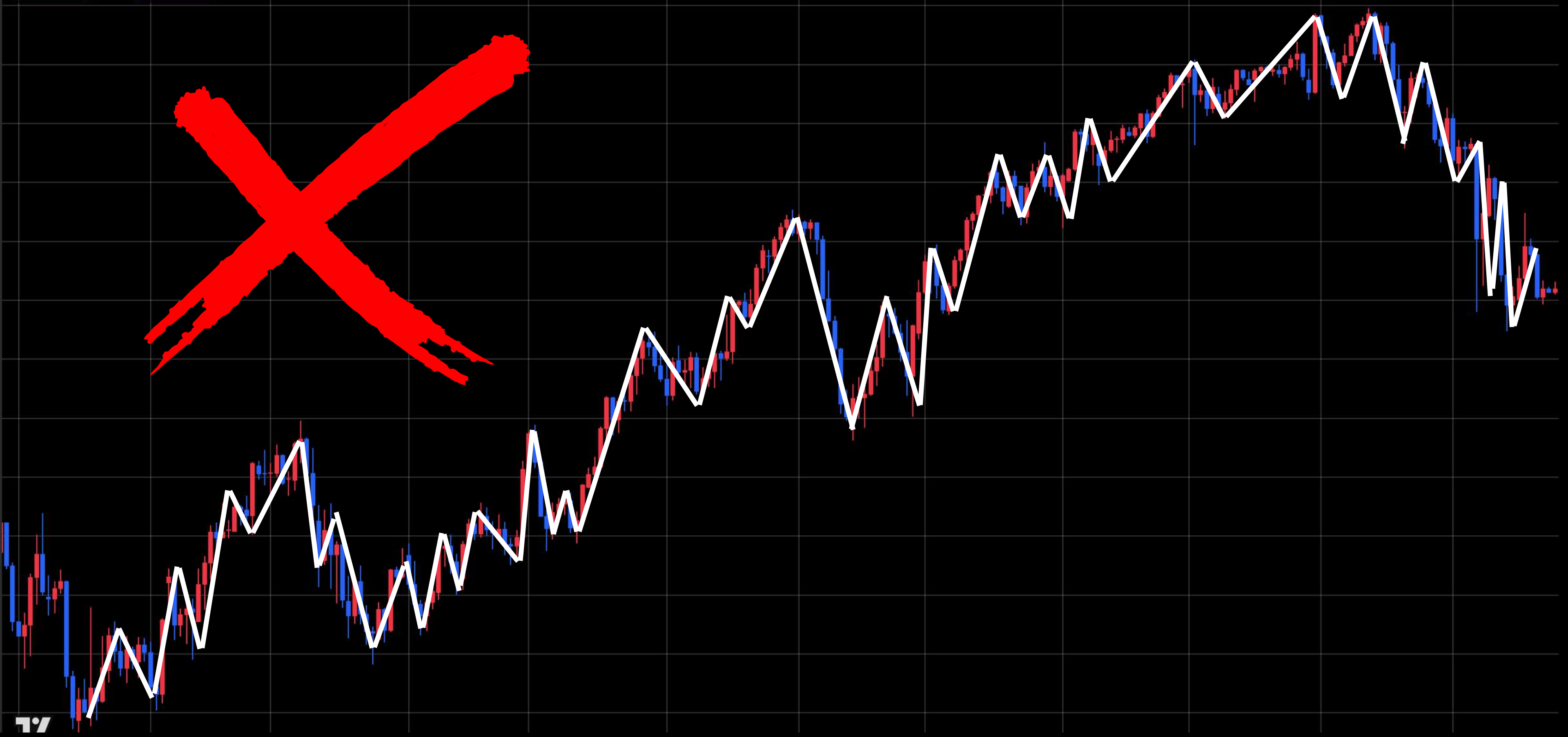
買い

こういう風に細かく高値安値を
見てしまう方が大量に増えます。

米ドル／円・1日・FXCM

150.524 売り 0.3 150.527 買い

残念ですがこれは大間違い。



米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

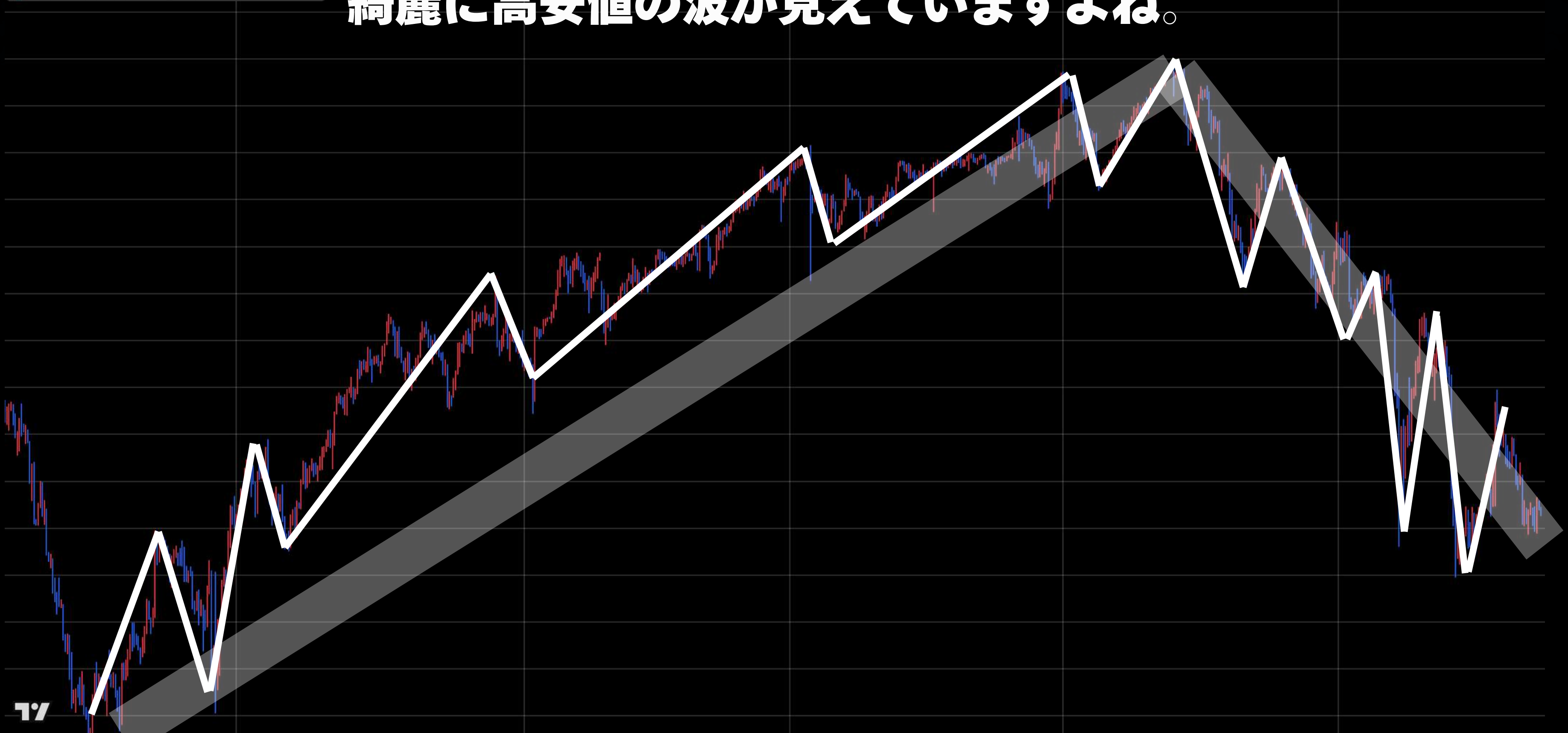
150.527

買い

これらはこの時間足の波ではなくて
もう1つ下の時間足の波です。

実際1つ下の時間足で見ると、
先ほどは1つの大きな山だった部分に
綺麗に高安値の波が見えていますよね。

米ドル/円・4時間・FXCM



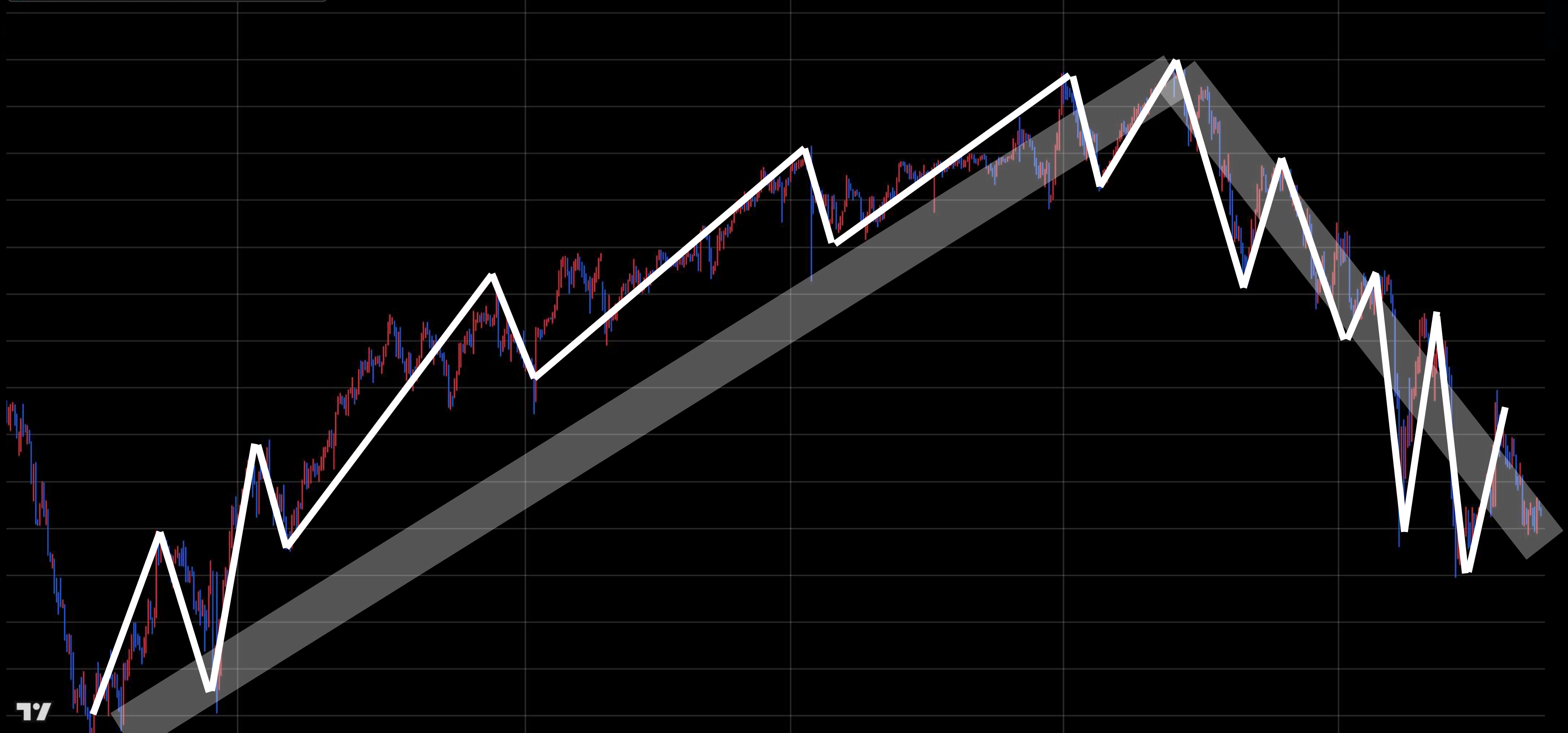
150.524 売り 0.3 150.527 買い

上位足のこの部分です。



小さい高値安値を無理やり捉えるよりも
時間足を下げた方が遥かに見やすいはず。

米ドル/円・4時間・FXCM



要するに、ローソク足が

数本だけ連なっているところを波と捉えてしまうと、
スケールが小さすぎるということです。



米ドル/円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

米ドル/円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

このように
各時間足に合ったスケールの波を
しっかり把握できていないと、

米ドル/円・1日・FXCM

150.524
売り

0.3

150.527
買い

先ほど説明したダウ転換も間違った所で認識してしまい
変なタイミングでエントリーや決済をする羽目になりますし、

完全に迷子ってわけだ



米ドル/円・1日・FXCM

150.524 売り 0.3 150.527 買い

これから使う手法も
全部崩れていきます。



米ドル／円・1日・FXCM

150.524

売り

0.3

150.527

買い

では次に

ダウ理論についての解説をしていきます！

米ドル/円・1日・FXCM

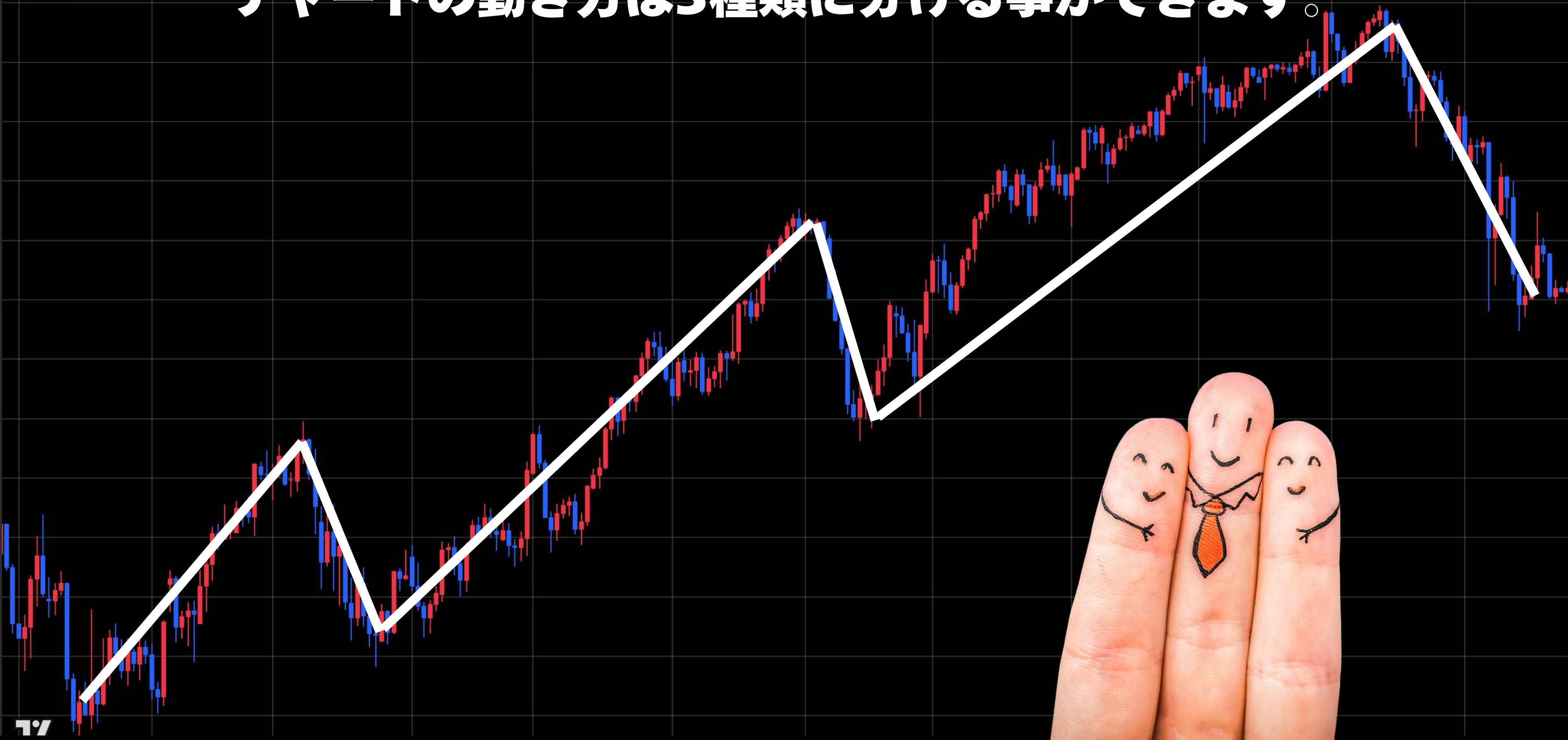
150.524
売り

0.3

150.527
買い

波を捉えることが出来ると

チャートの動き方は3種類に分ける事ができます。

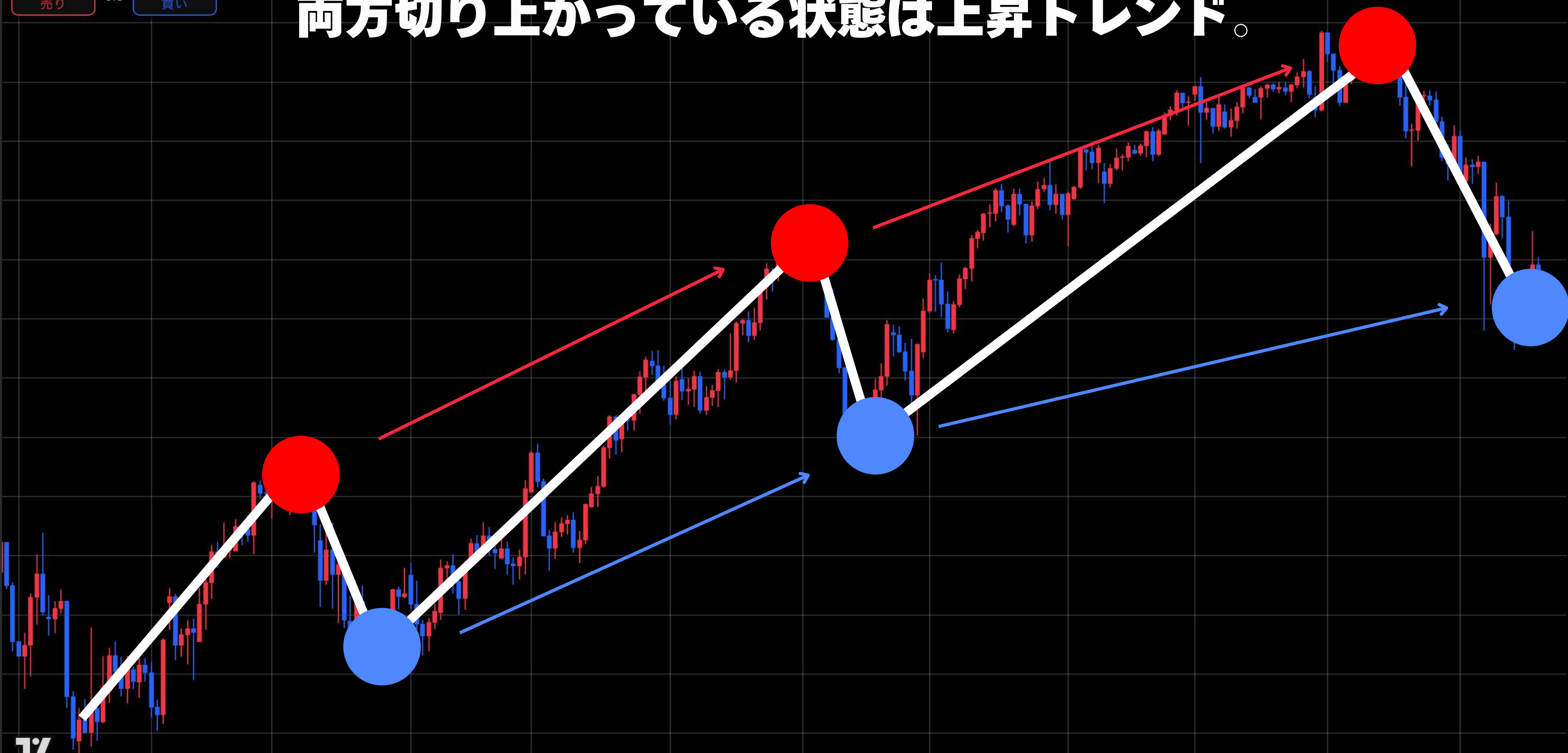


150.524
売り

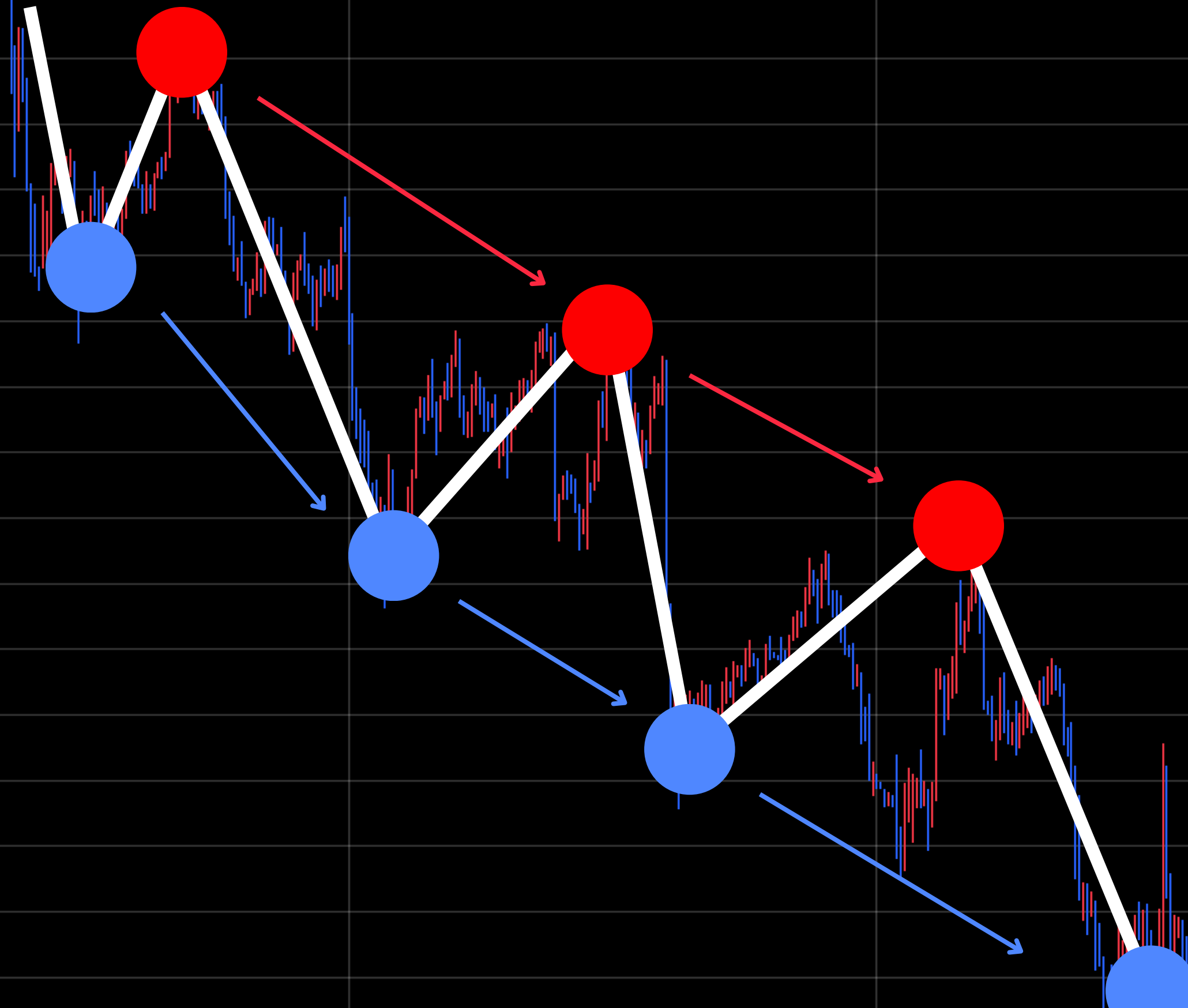
0.3

150.527
買い

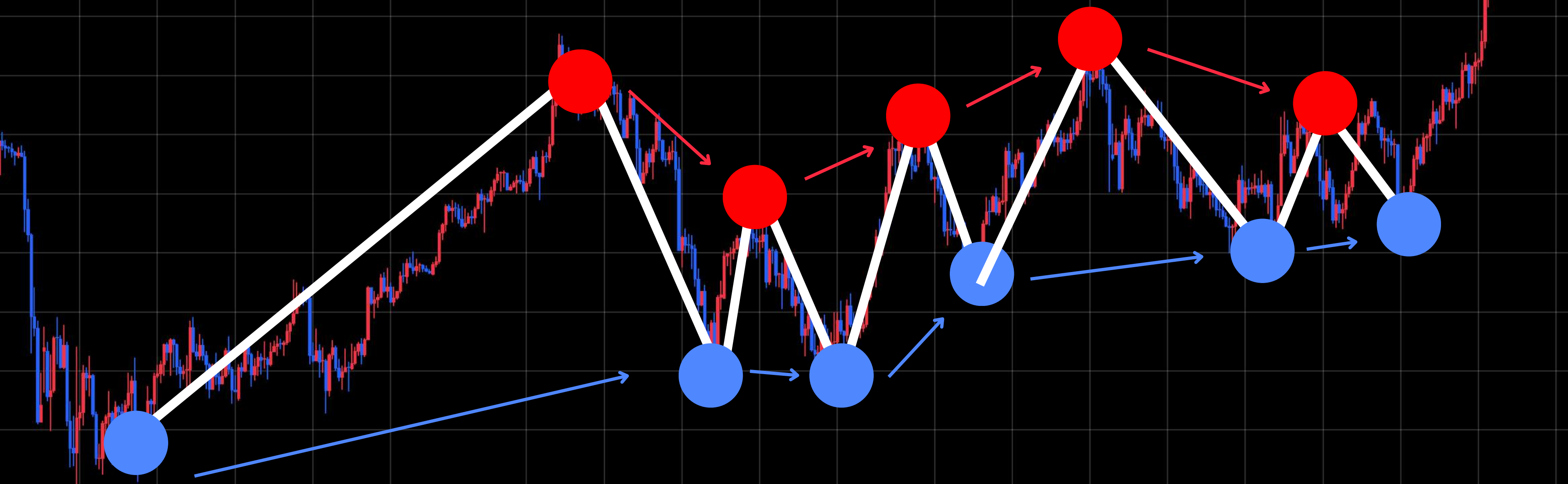
このように高値安値が
両方切り上がっている状態は上昇トレンド。



反対に高値安値が
両方切り下がっている状態を下降トレンド。



そしてもう1つは、
このような横ばいのレンジです。



150.505
売り

0.3

150.508
買い

続いて、ダウ転換も見ていきます。

150.505
売り

0.3

150.508
買い

このように下降トレンドが発生している時に、
最安値の起点となる高値、このラインを上を抜けると

最安値の
起点となる高値

最安値

150.505
売り

0.3

150.508
買い

「下降トレンド」が終了して
「上昇トレンド」に切り替わります。

最安値の
起点となる高値

最安値

150.505
売り

0.3

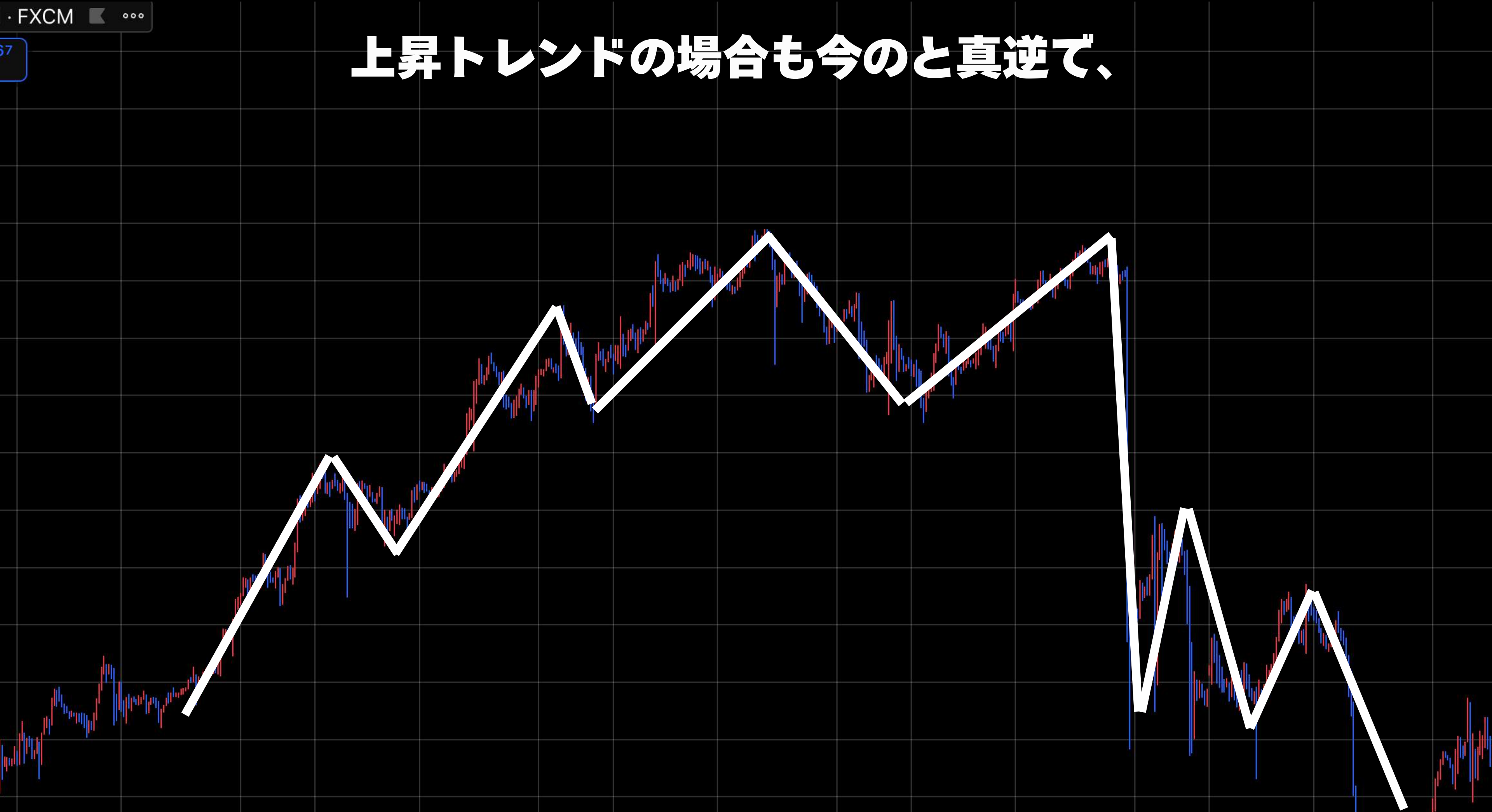
150.508
買い

なので、このラインを抜けるまでは
どれだけ高値安値が切り上げようと、
この時間足ではまだ下降トレンド継続中となります。

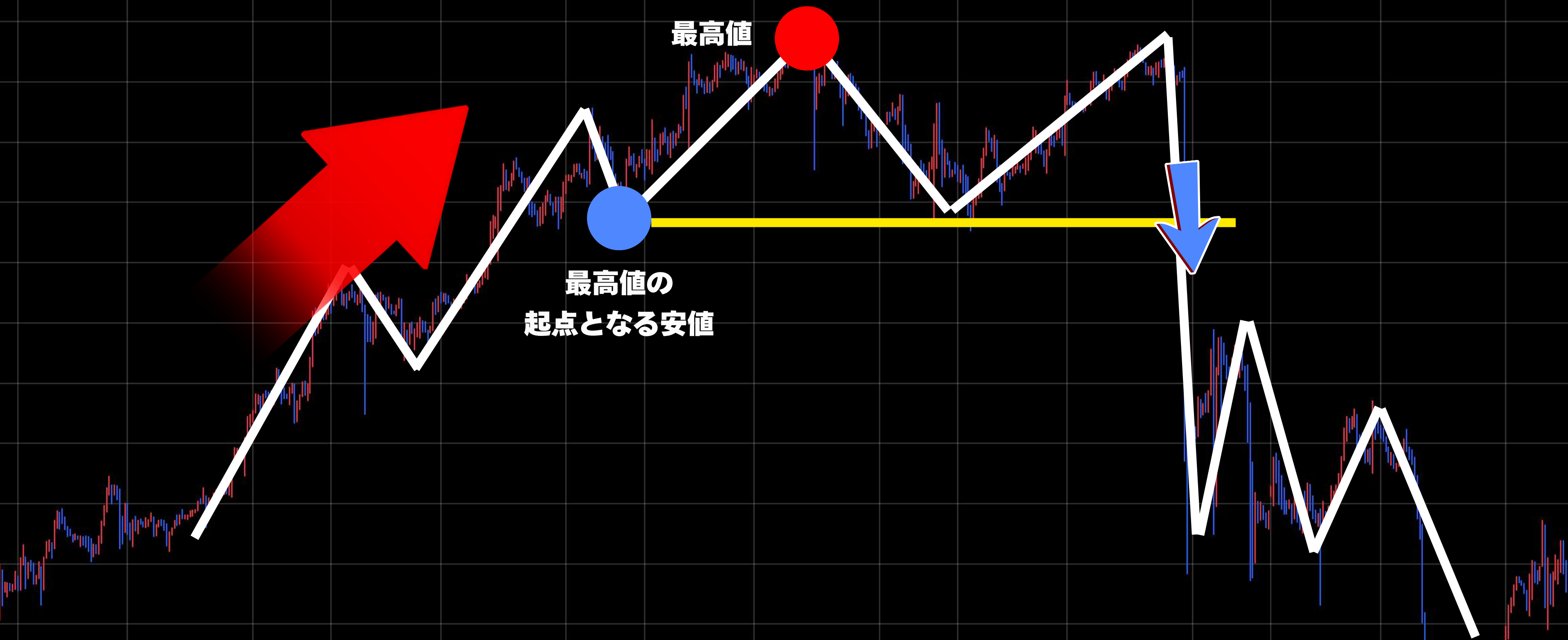
最安値の
起点となる高値

最安値

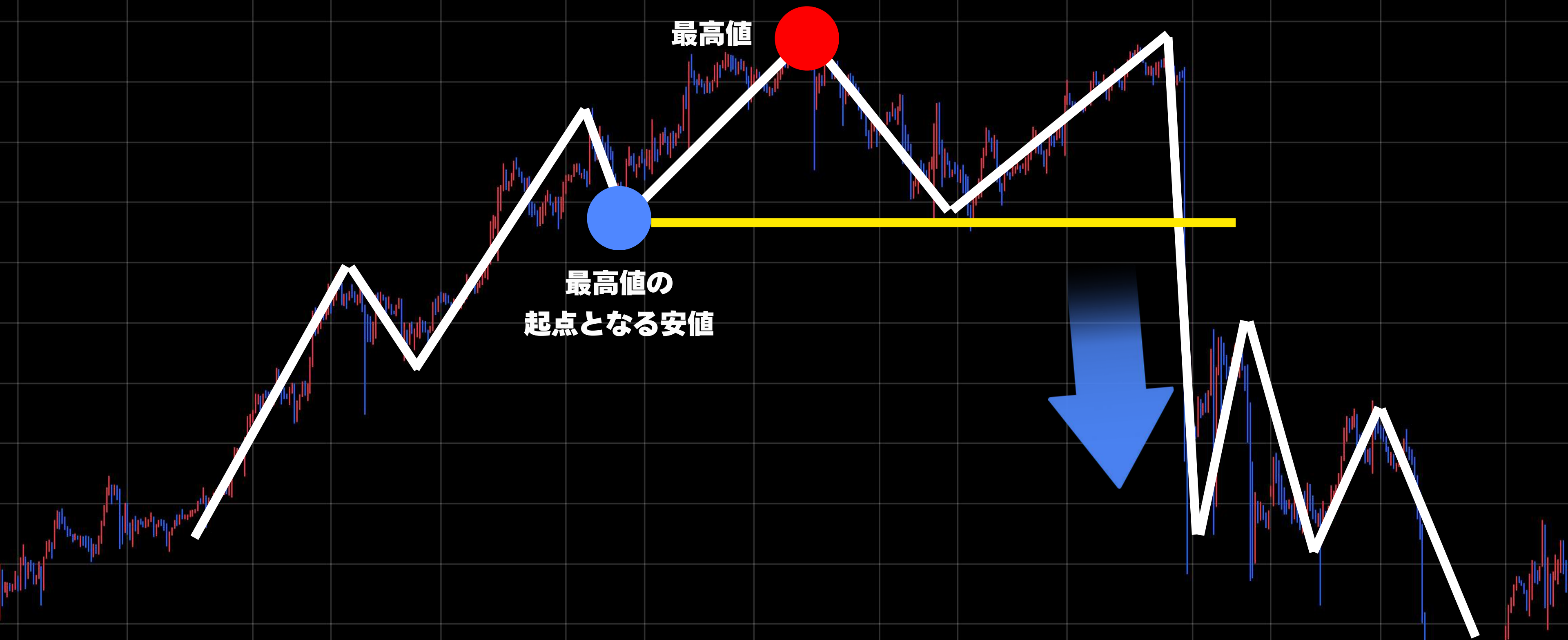
上昇トレンドの場合も今のと真逆で、



高値安値が両方切り上がっている上昇トレンド中に、
最高値の起点となる安値を下に割ることで



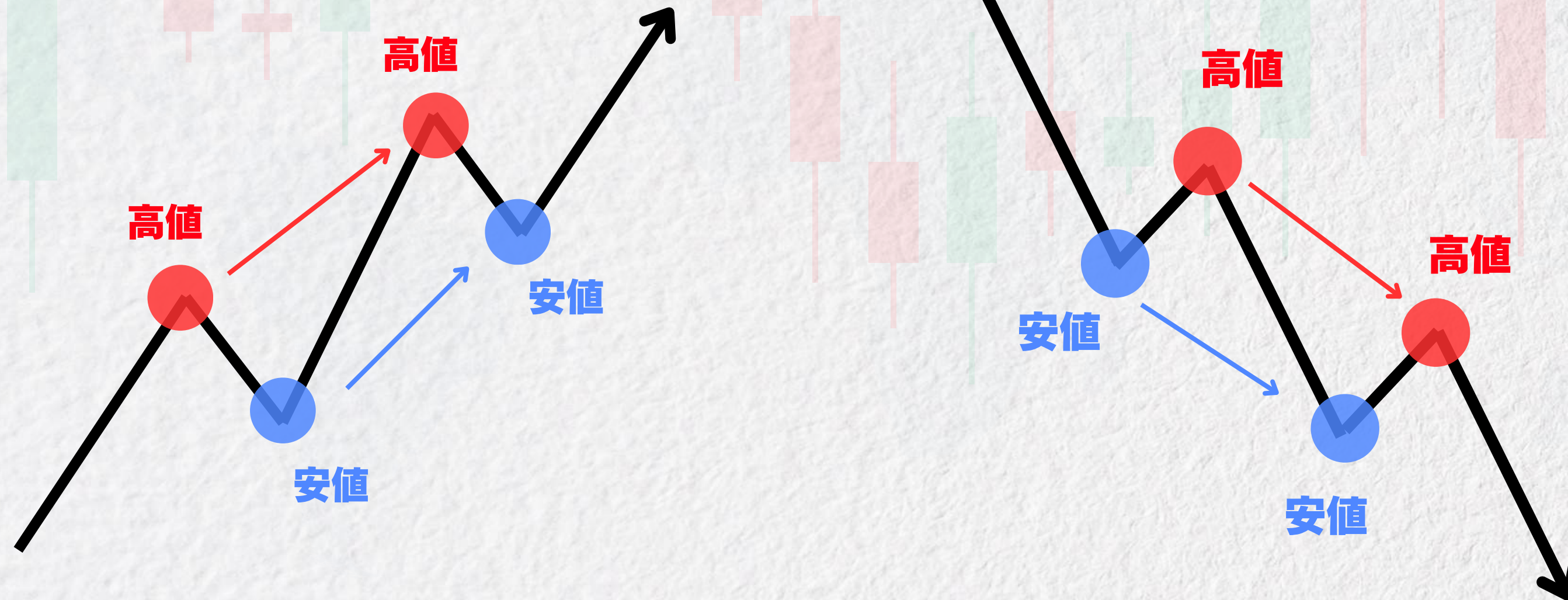
上昇トレンドが終了して
下降トレンドに方向を切り替えます。



**ダウ理論をしっかりと理解して
チャートを見ることが出来れば**



**今の相場環境は上昇トレンド中なのか
下降トレンド中なのかを
ハッキリと認識することができて**



**とんでもなくチャートが
見やすくなります。**



見やすすぎんだろ

**これであなたもダウ理論について
理解できたかと思いますが
まだチャートに飛びつかないでくださいよ！**



**このダウ理論だけでは
安定して勝つことはできません。**

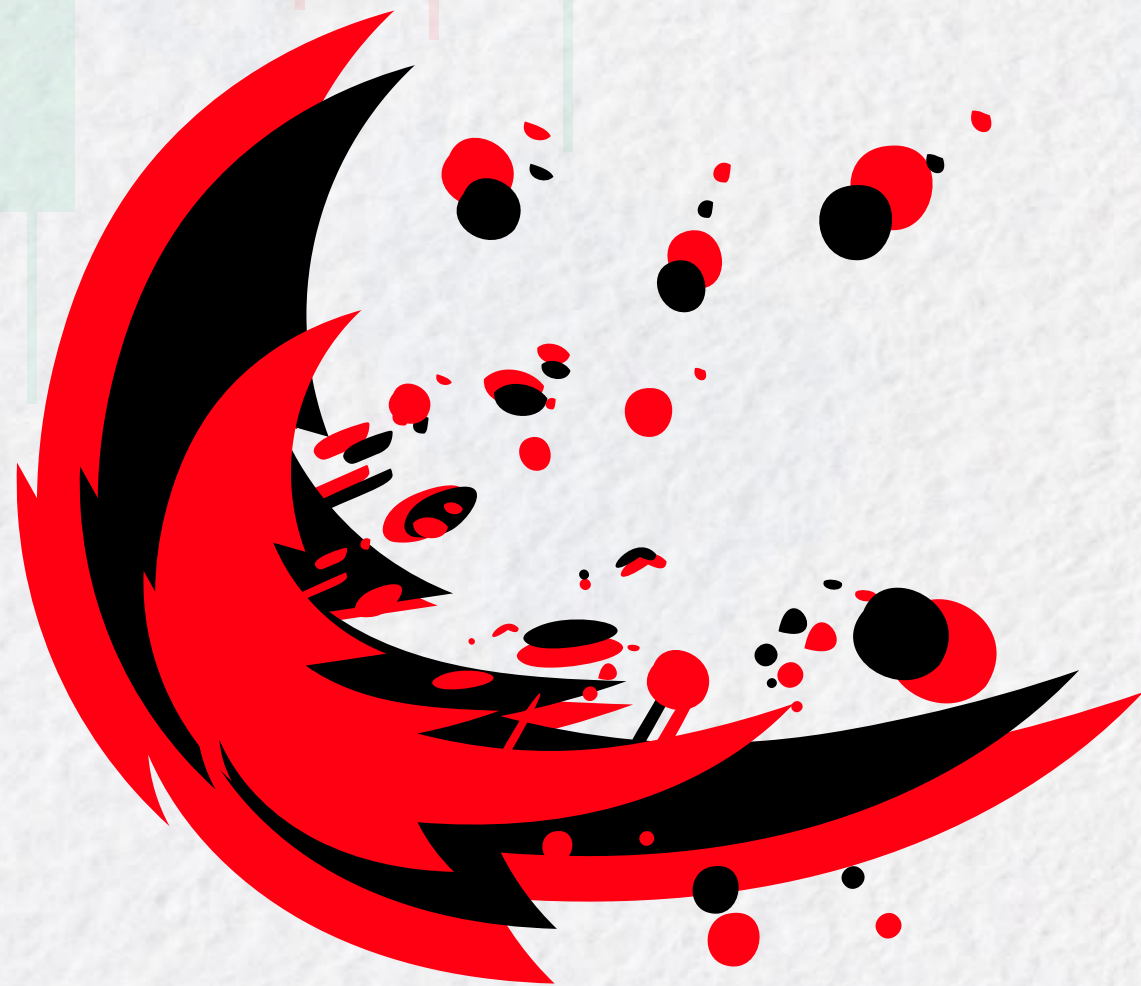


まだダメみたいでした

**あなたはまだ
やっと初期装備を手にした駆け出し冒険者です。**

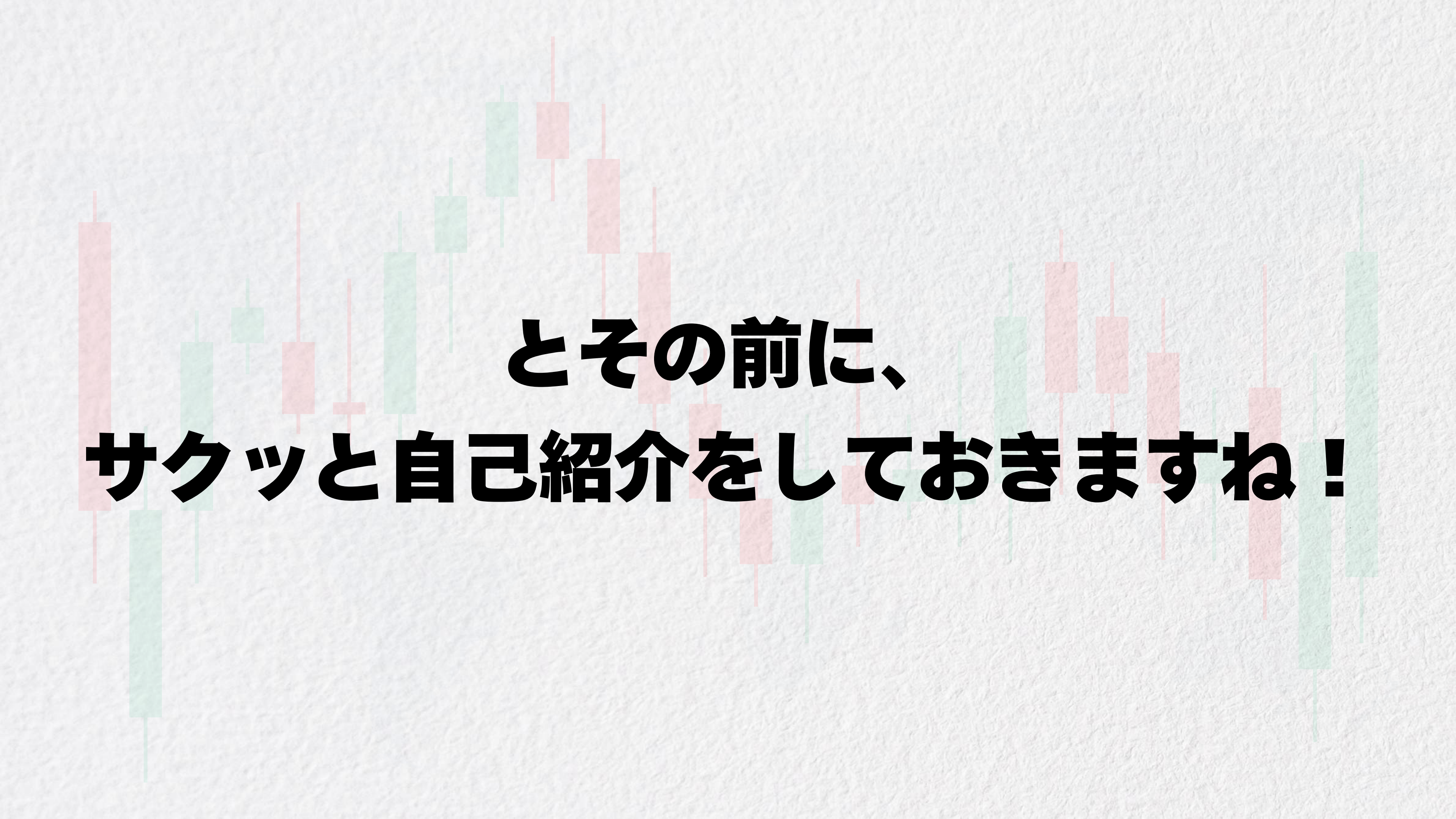


**なのでここからはこのダウ理論を絡めた
バチバチに勝てるライトトレードを
解説していきます！**



ザン

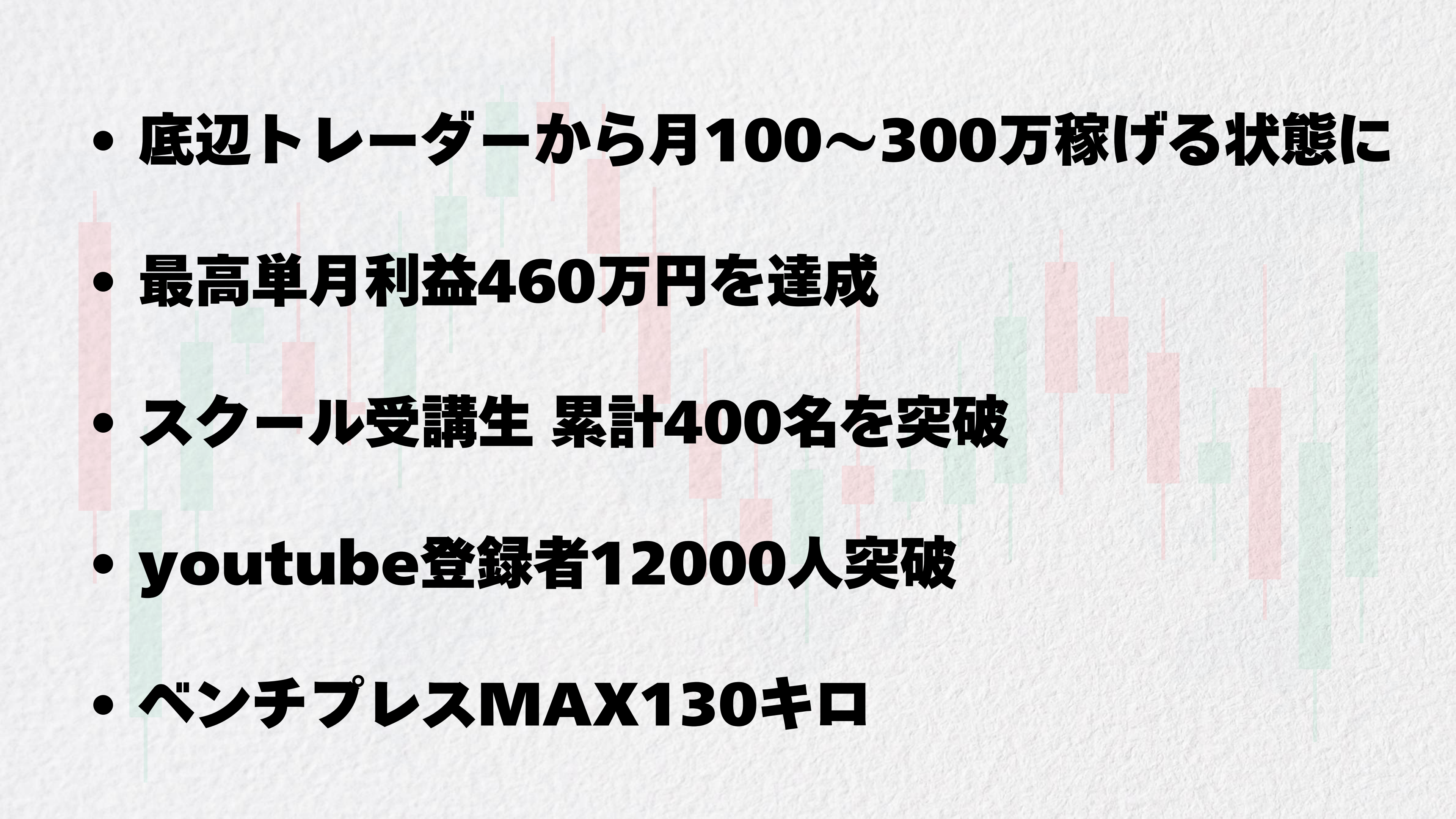




**とその前に、
サクッと自己紹介をしておきますね！**

**僕は現在トレード歴8年目となり、
FXスクールの運営も5年間にわたり行っている
筋トレーダーと申します！**



- 
- **底辺トレーダーから月100〜300万稼げる状態に**
 - **最高単月利益460万円を達成**
 - **スクール受講生 累計400名を突破**
 - **youtube登録者12000人突破**
 - **ベンチプレスMAX130キロ**

**旅行に脳汁が出るタイプの人間で
月一では国内か海外旅行に行き自由に暮らしています。**



**また一歳になる娘が可愛くて
たまらん毎日を過ごしています。**

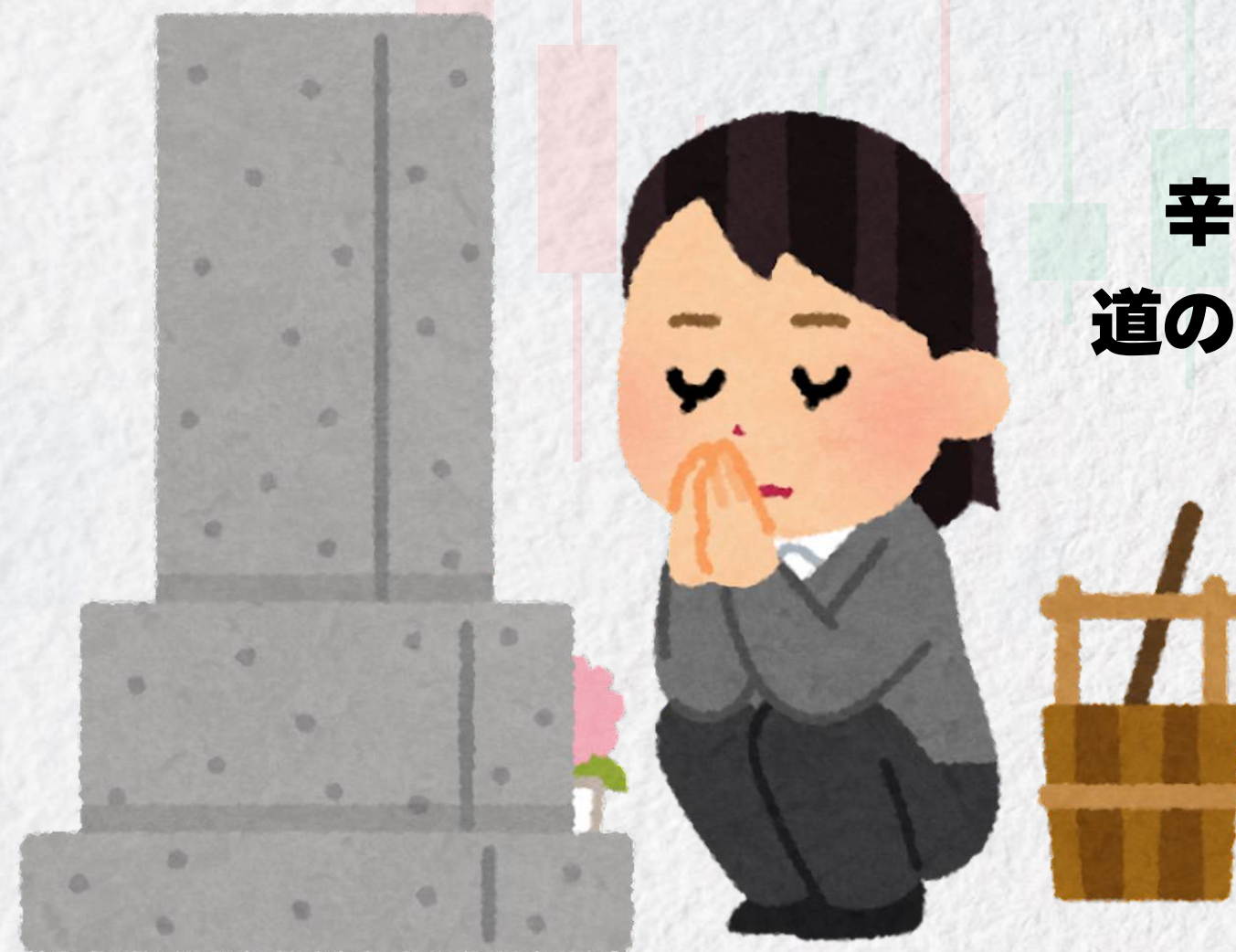


**そんな僕は23歳の頃にFXに出会い、
半年でトータル50万円以上の損失を
出すところから始まりました。**



リアルに泣いた

**その後も、有料の商材や悪徳スクールで
何度も失敗しFXを辞めようか
迷ったことも正直何回もありましたが…**



**辛すぎる
道のりなんよ**

紆余曲折を極め
最終的に運命の人(講師)に出会い
ようやく勝てるように！

ここ拍手です！



**重い腰を上げて
「成功」が僕を手招きし始めました。**



お前の番だ

**最後まで挑戦を辞めなくて
本当に良かったと思っています。**



ドヤ！

**はい！それでは話を戻しますが、
あなたが今勝ててない原因は
何だと思いますか？**



なんなんだ！

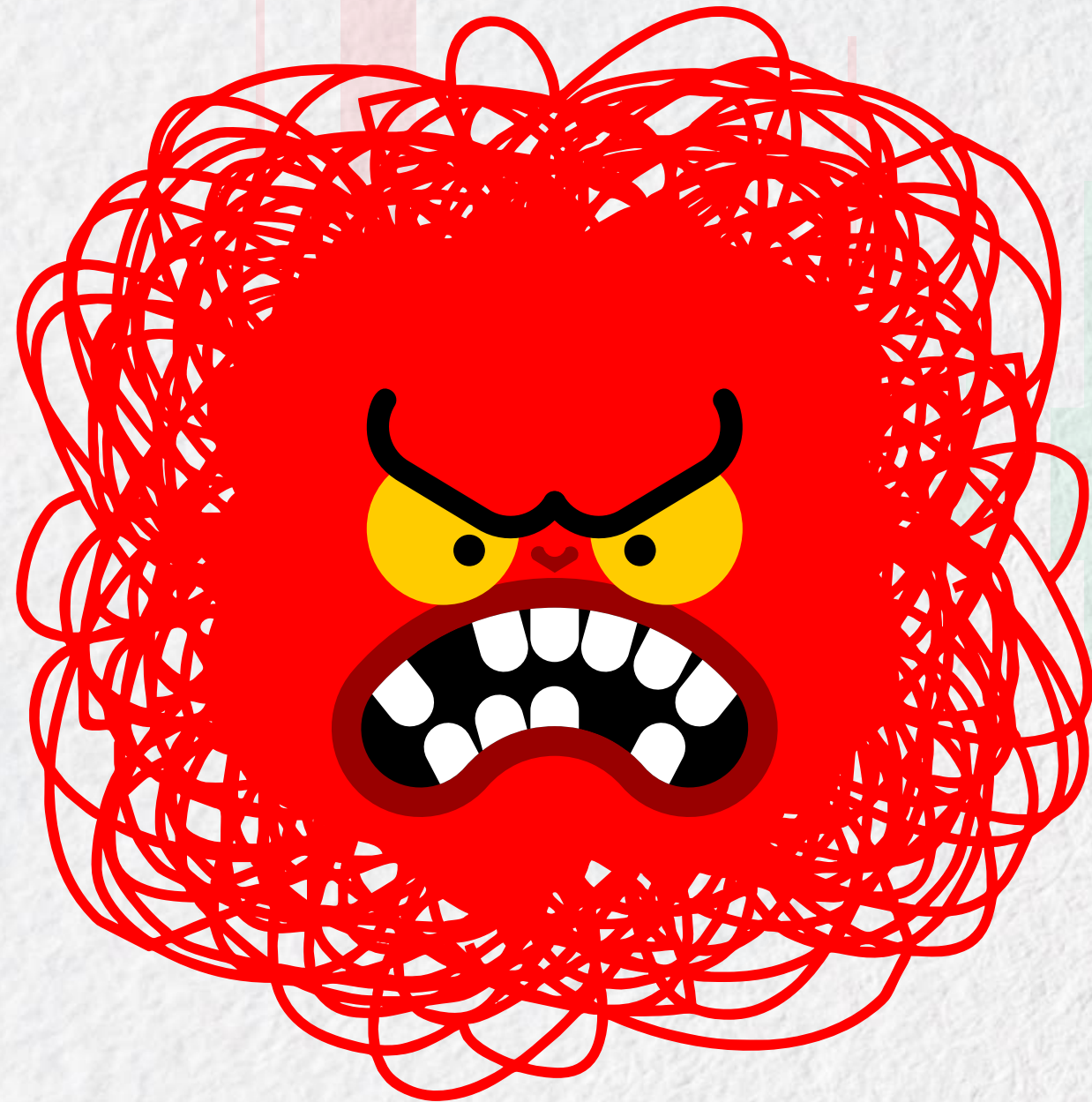
知識不足だから？



資金に余裕がないから？



性格がFXにあっていいから？



筋肉が少ないから？



どれも違います。



**結論を言うと、
本当に勝てる手法を
持っていないからです！**



勝てる手法さえ使いこなせるようになれば
知識量やメンタル関係なく
自然と資金は増えていきます。



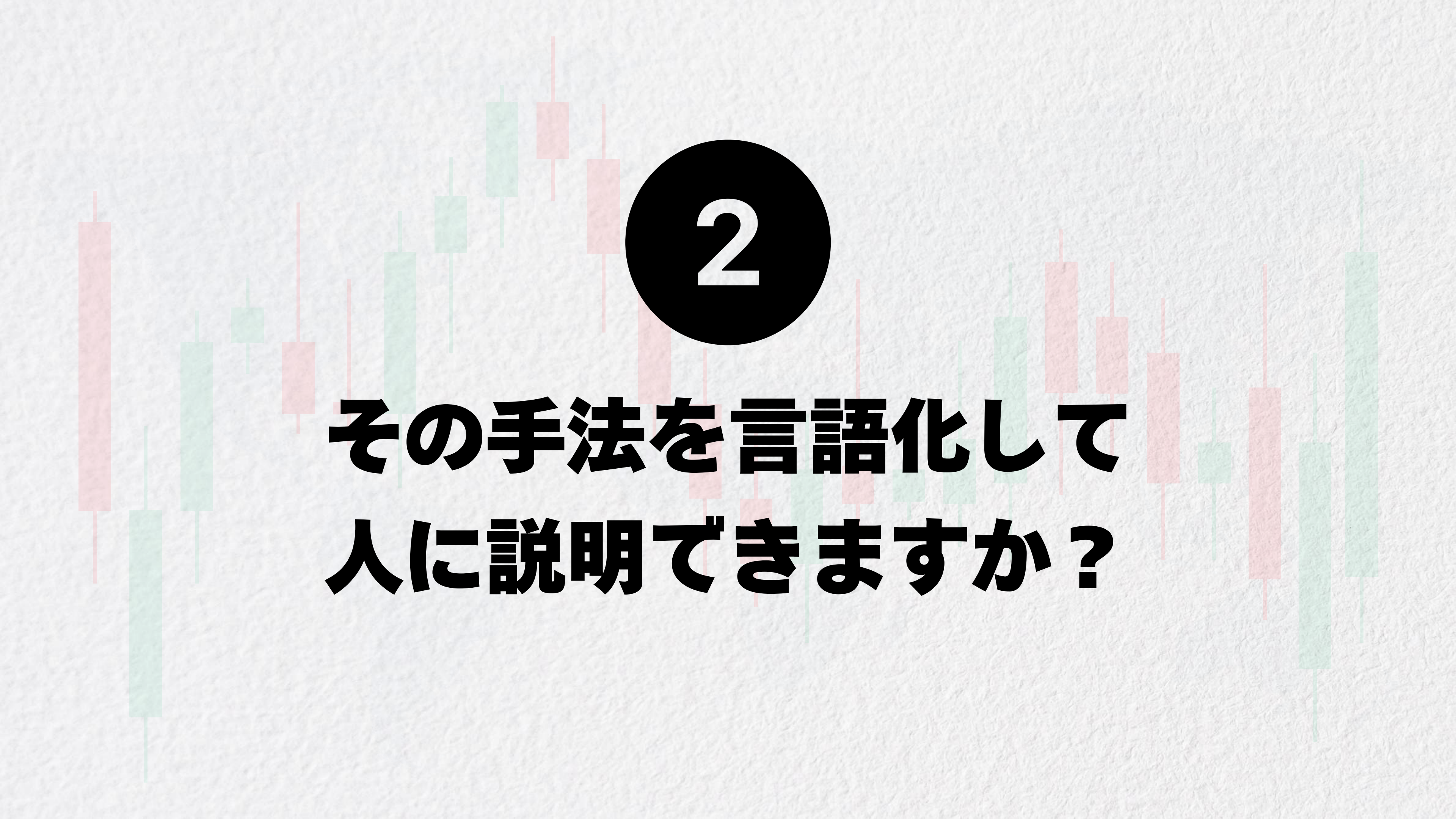
ここであなたに3つの質問をします。





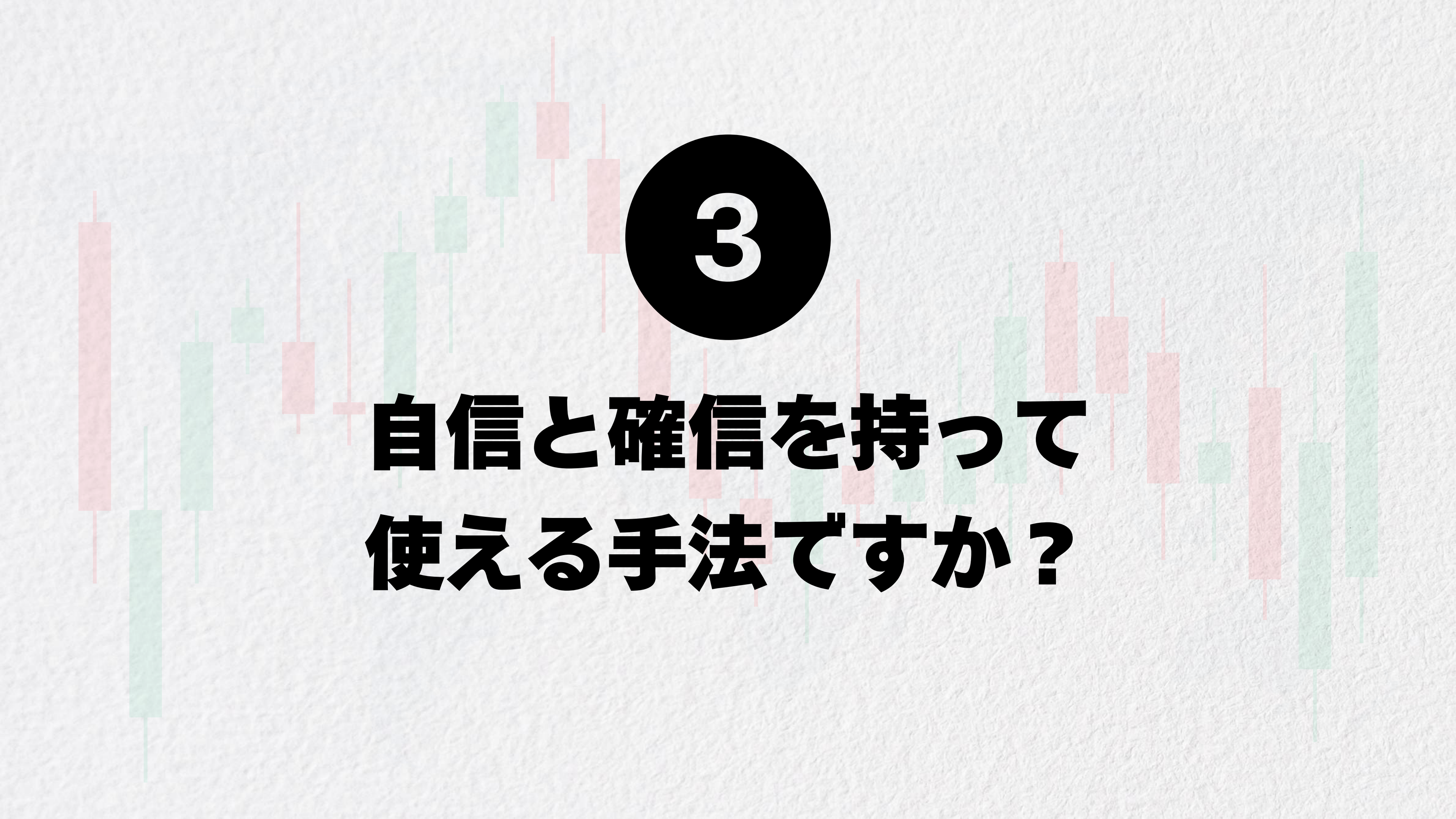
1

**あなたは今
どういう手法を使っていますか？**



2

**その手法を言語化して
人に説明できますか？**



3

**自信と確信を持って
使える手法ですか？**

どうでしたか？

OK?



**今の質問に答えられない、
もしくはNOの答えが1つでもあれば
今使っているのは手法ではありません！**



**そもそも勝てる手法を
持っていないから勝てない。**



**右足と左足を交互に出せば
歩けるくらい当たり前の話です。**



でも安心してください！

俺に任せなっ

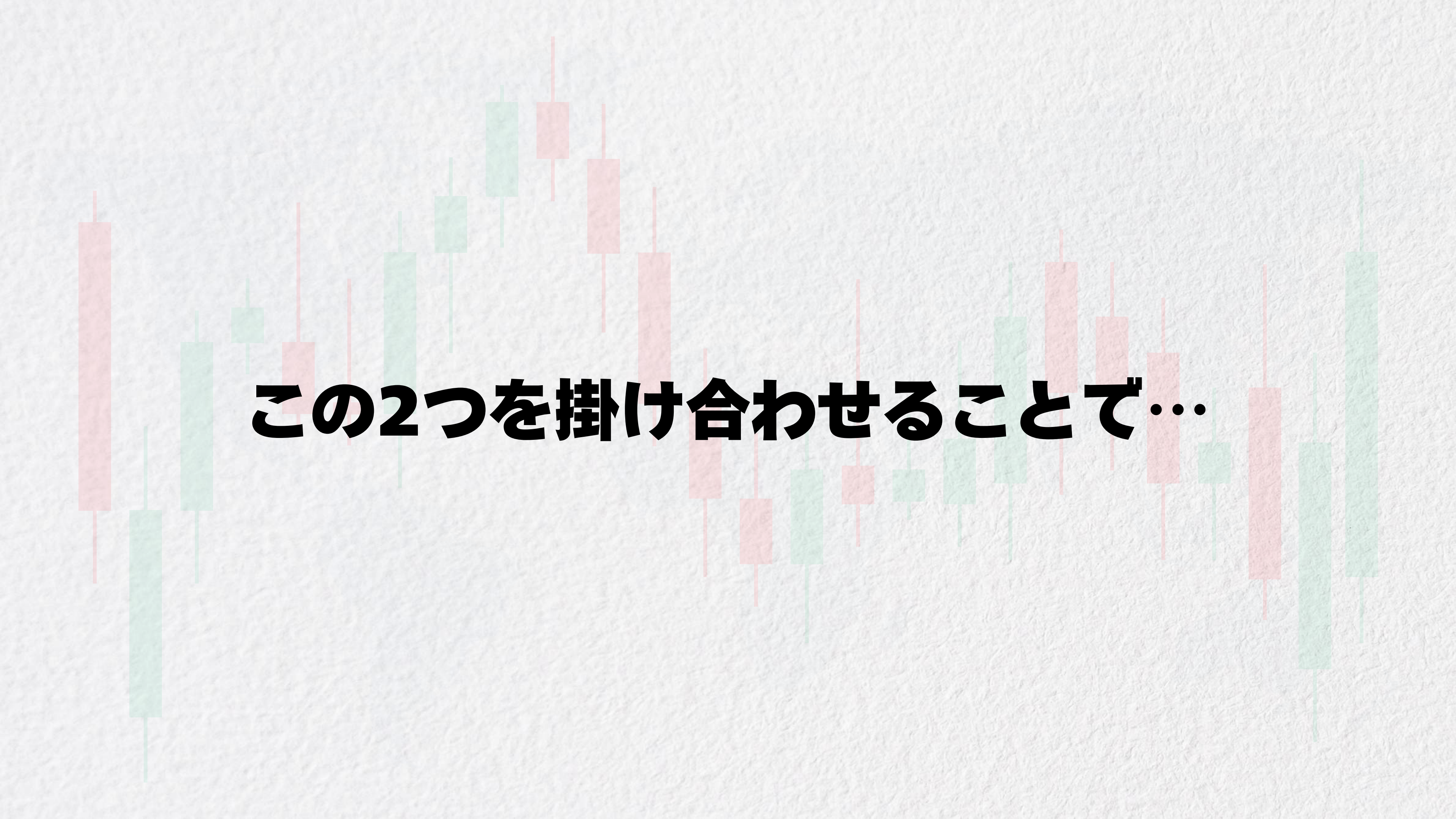


The background features a dark, textured surface with a faint world map. Several bright, jagged lightning bolts are scattered across the scene. Overlaid on this is a candlestick chart with green and red bars and thin vertical lines representing price movement.

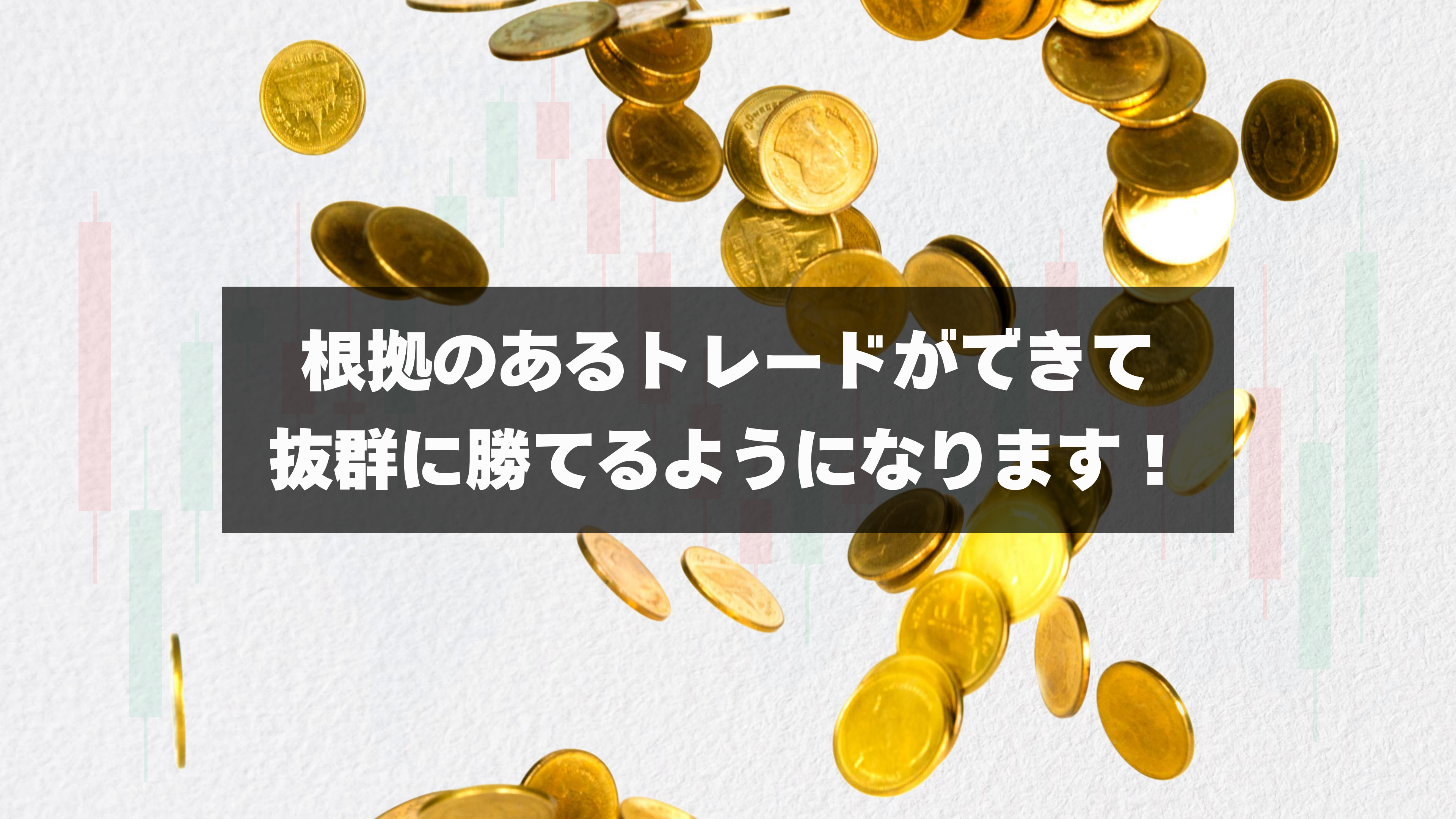
ダウ理論

×

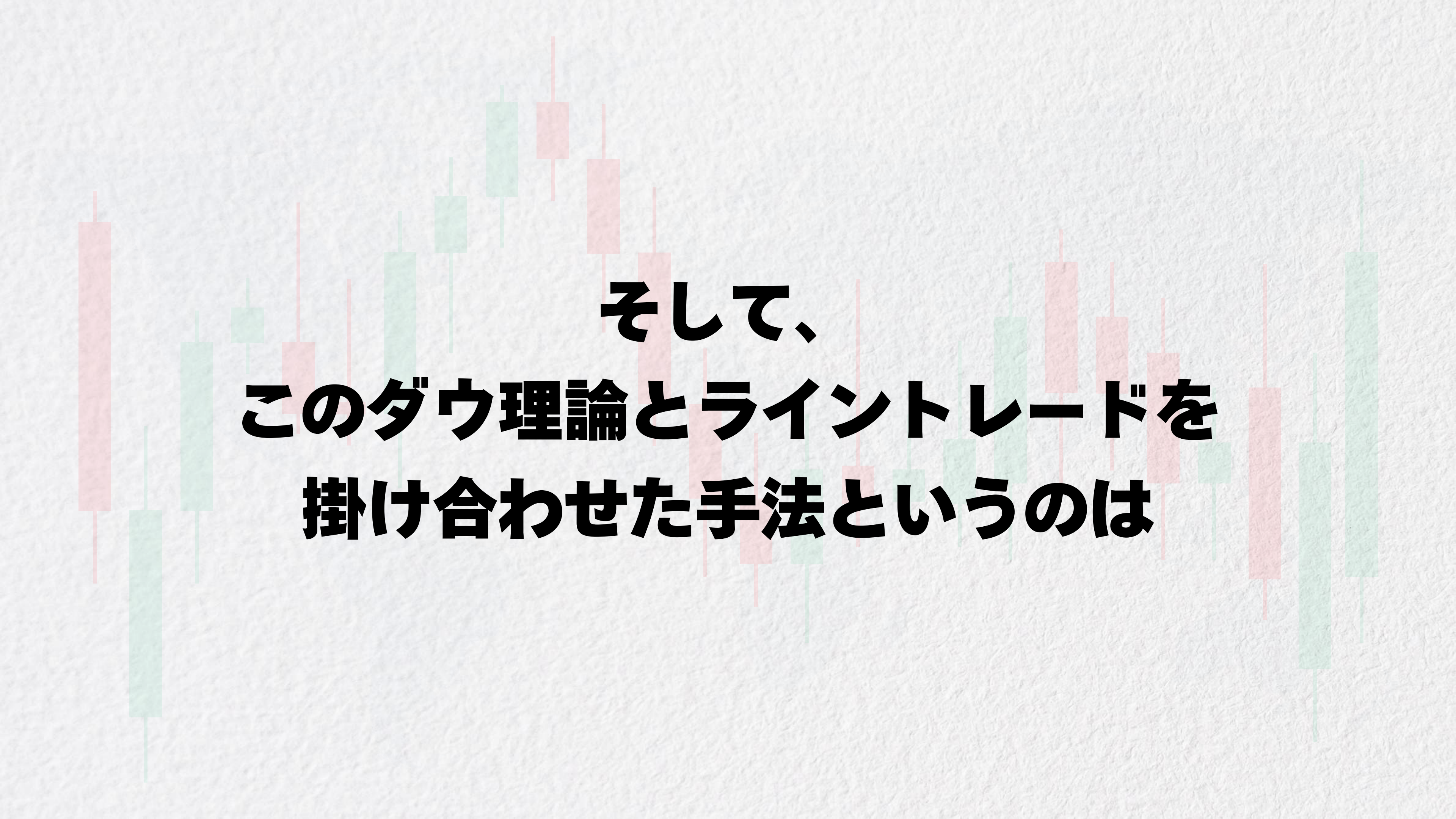
ライントレード



この2つを掛け合わせることで...

The background features a light gray, textured surface. Scattered across this surface are numerous gold coins, some of which are stacked. Overlaid on the coins is a faint, stylized candlestick chart with green and red bars. A dark gray rectangular box is centered in the image, containing white Japanese text.

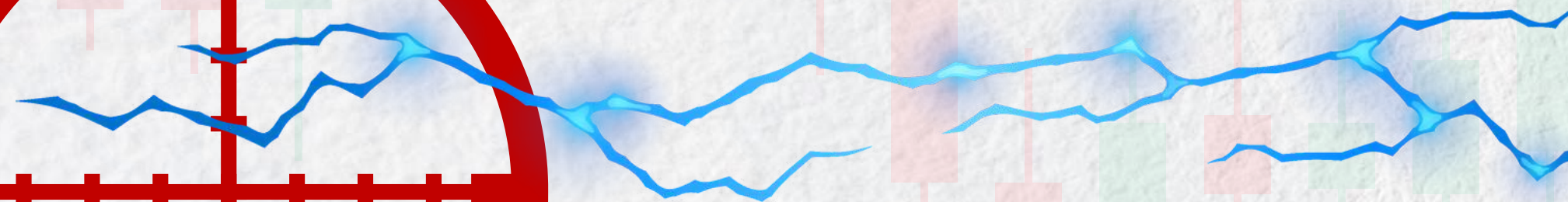
**根拠のあるトレードができて
抜群に勝てるようになります！**



そして、
**このダウ理論とライトレードを
掛け合わせた手法というのは**

「押し目買い」と「戻り売り」

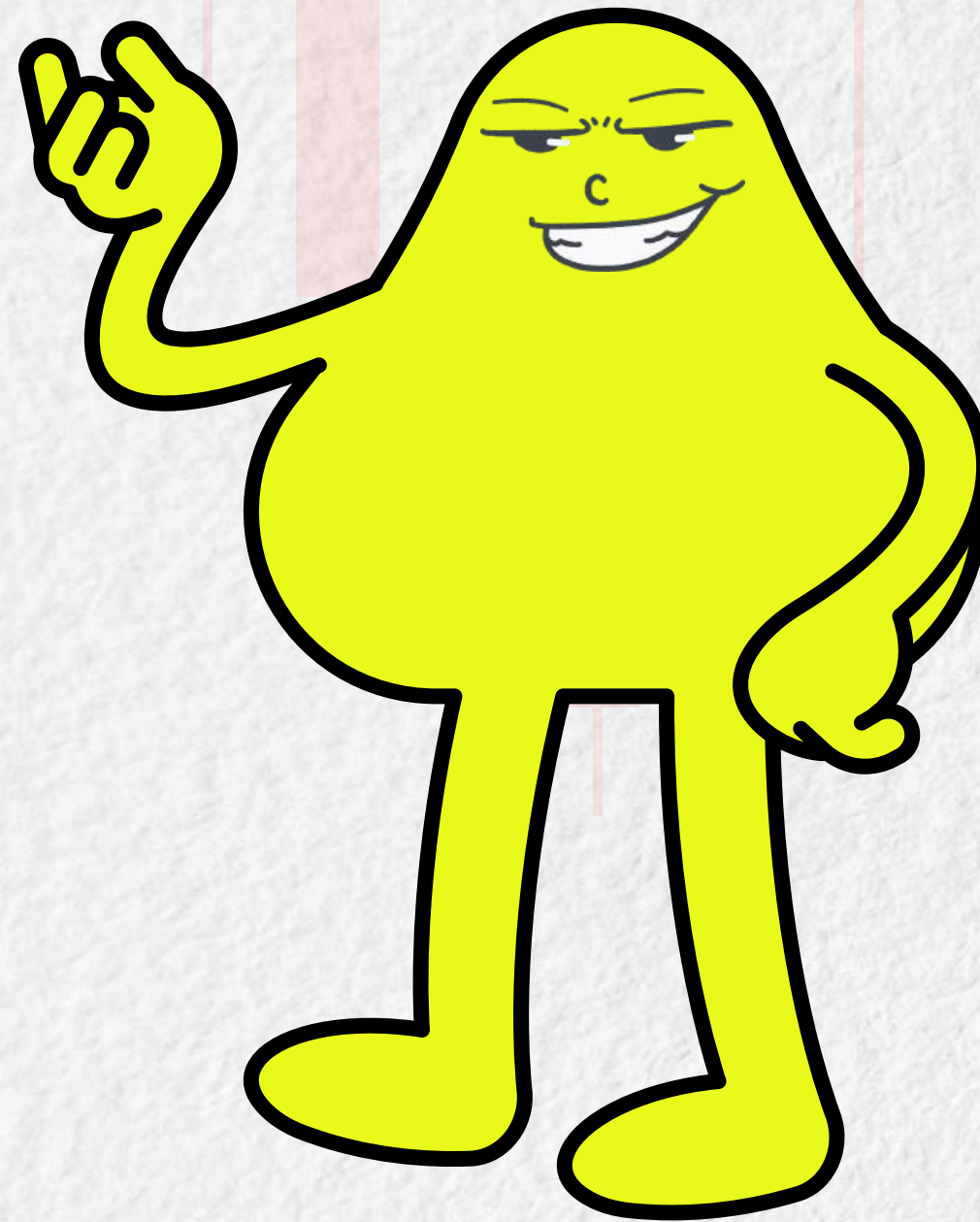
を狙い撃ちする方法



**押し目買いと戻り売りは
聞いたことがありますか？**



**あまり詳しく知らない
って方のために説明しておきますね。**



**大前提としてFXはトレンドに乗って
エントリーすることが大事です。**

上昇トレンド

下降トレンド



**これを順張りや
トレンドフォローと言います。**

上昇トレンド

下降トレンド



**トレンドが出ていない
横ばいのグチャグチャな所は
上下どっちに動くかプロでも分かりませんと。**

レンジ



どちらにせよそこで勝てたとしても
大きな値幅を取ることができず
全然美味しくないです。

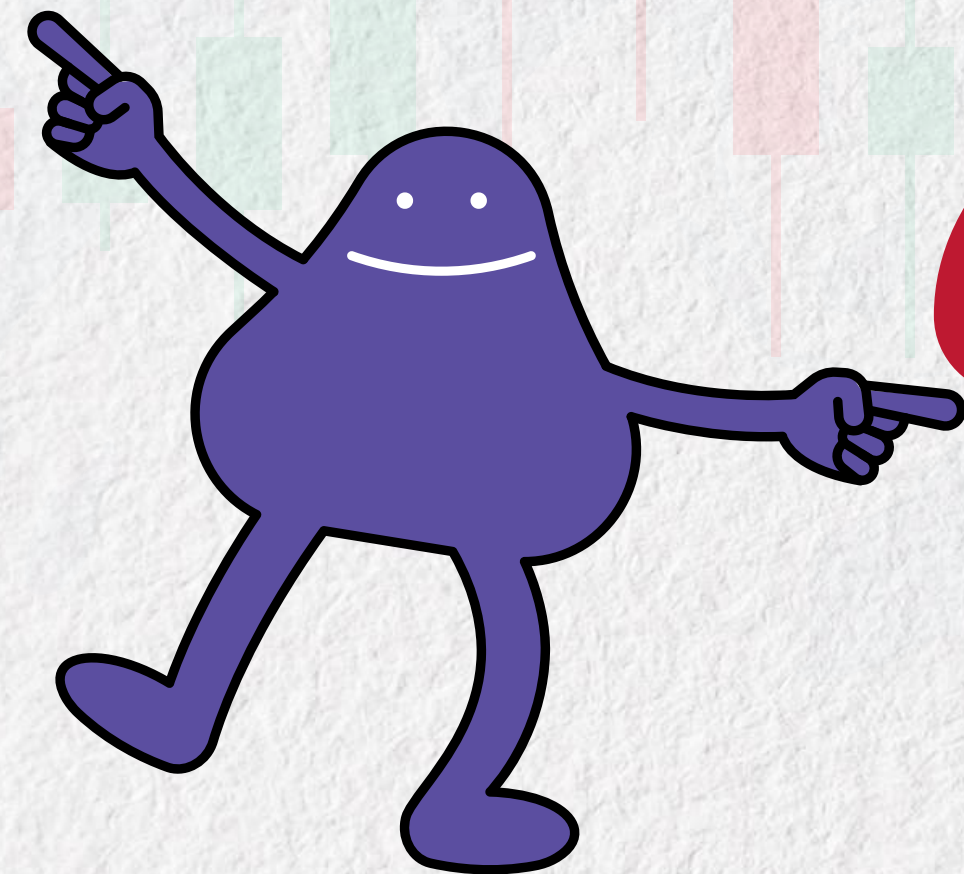
ゲロマズ

レンジ



**じゃあトレンド相場であれば
どこでエントリーしてもいいんですか？**

エントリーし放題？！

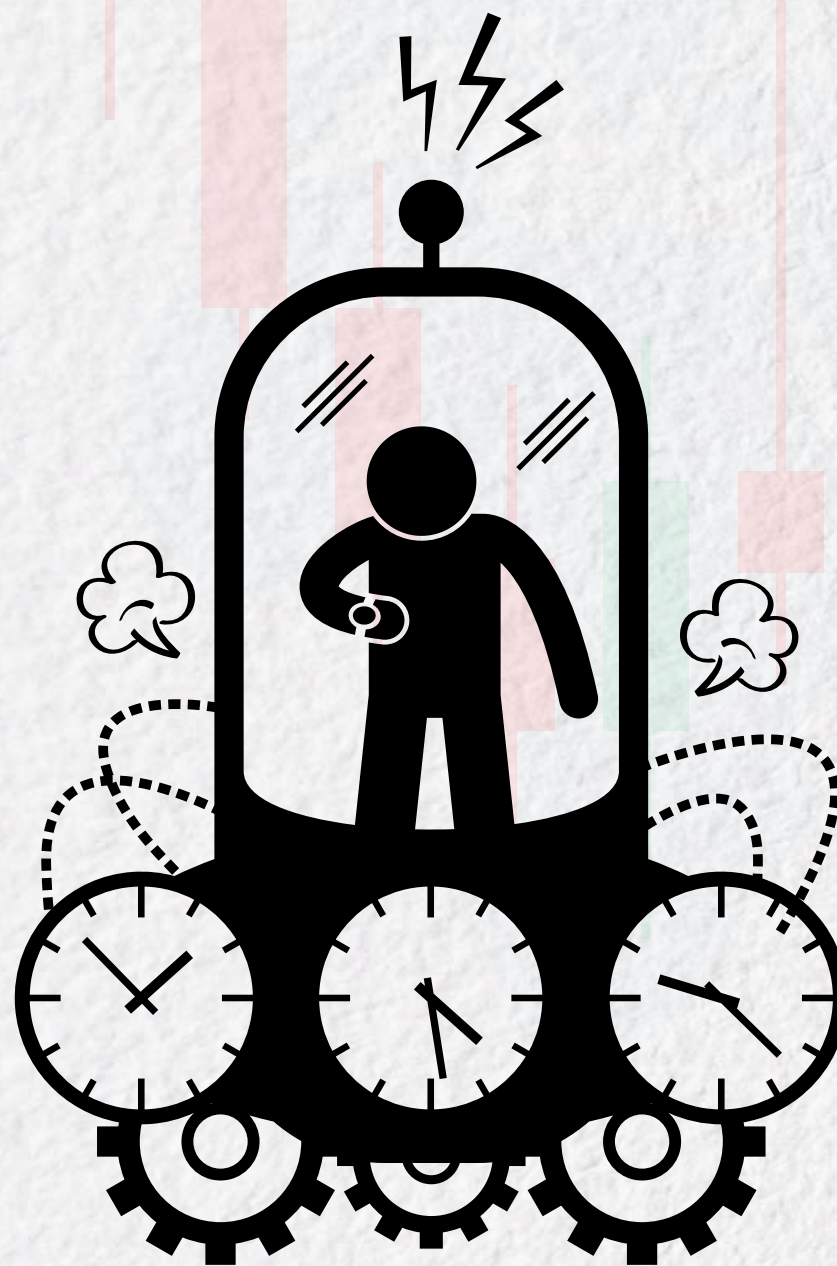


答えはNO

なめんな



しっかり狙うべきタイミングがあります。





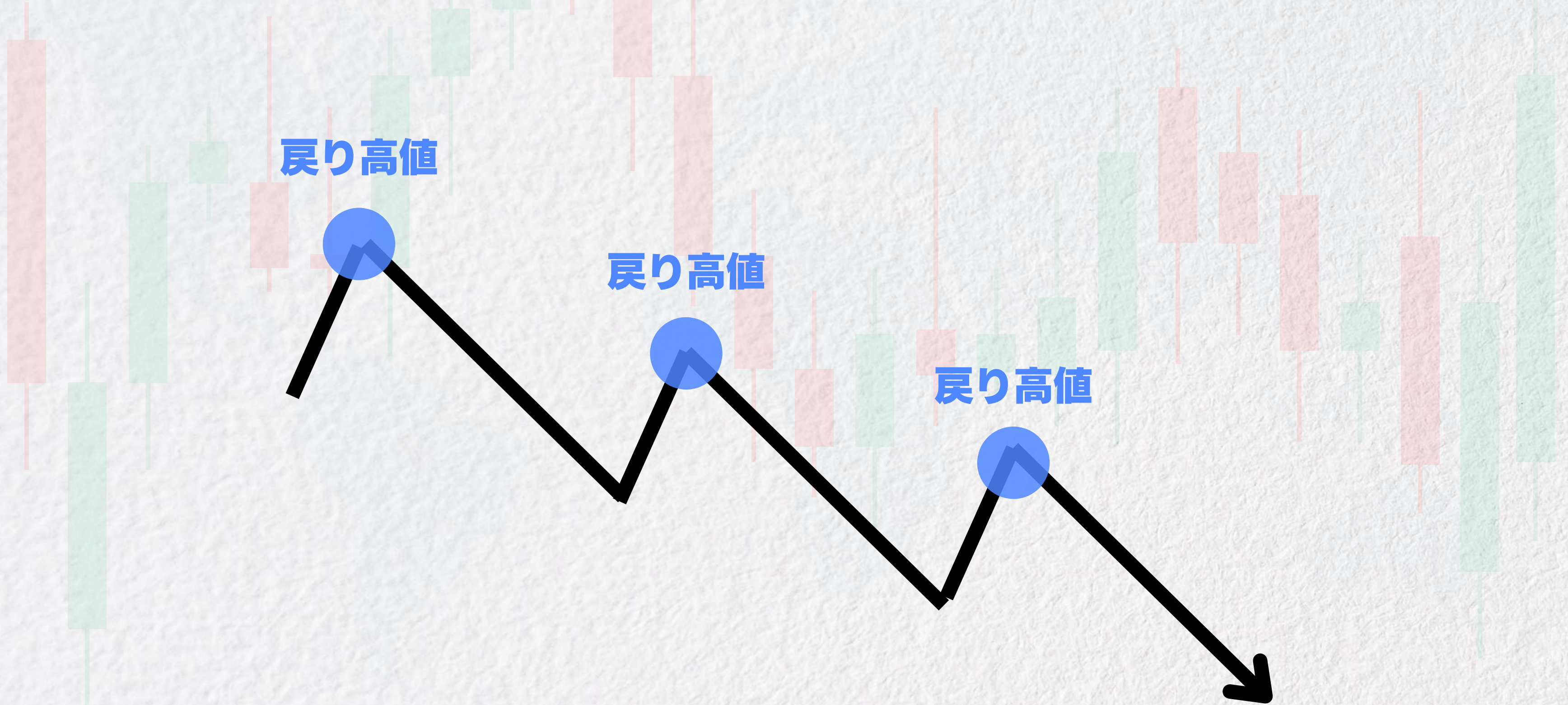
それが押し目(安値)と
戻り目(高値)です！

The image displays a candlestick chart with a black line connecting three red circles. Each circle is labeled with the text '押し安値' (Pushing Low Price) in red. The line starts at the bottom left, rises to a peak, dips to the first red circle, rises to a higher peak, dips to the second red circle, rises to an even higher peak, and finally dips to the third red circle before rising again. The background is a light gray grid.

そしてこの押し安値のタイミングで
買うことを押し目買いといいます。



**下降トレンド中に調整で
一時的に上がってくるタイミングを戻り高値。**

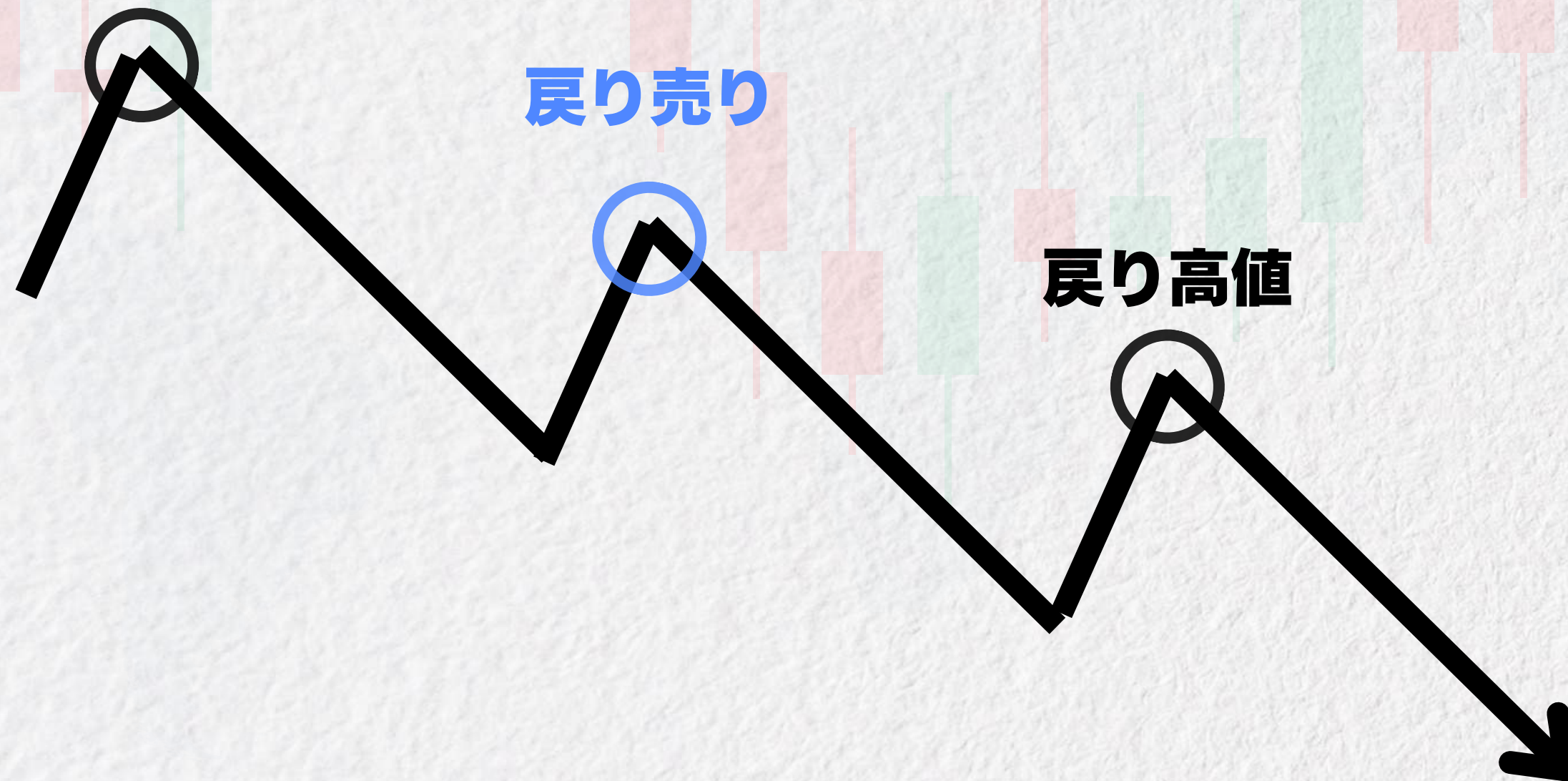


そしてこの戻り高値のタイミングで
売ることを戻り売りといいます。

戻り高値

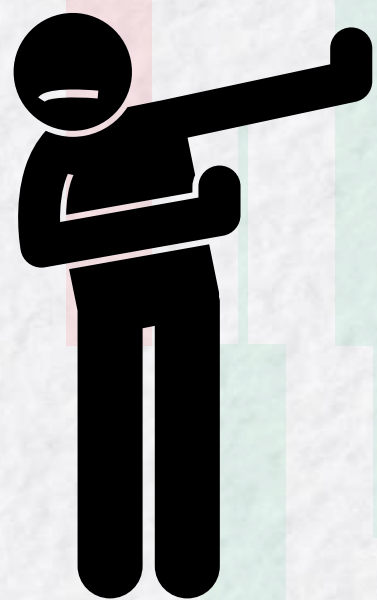
戻り売り

戻り高値



**そもそもの話、チャートがなぜ
アホみたいに上下してるのかというと**

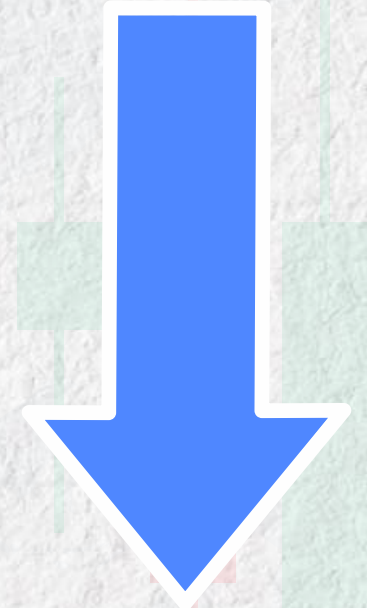
落ち着けよ



**僕達トレーダーが
買ったり売ったりしているからです。**



BUY



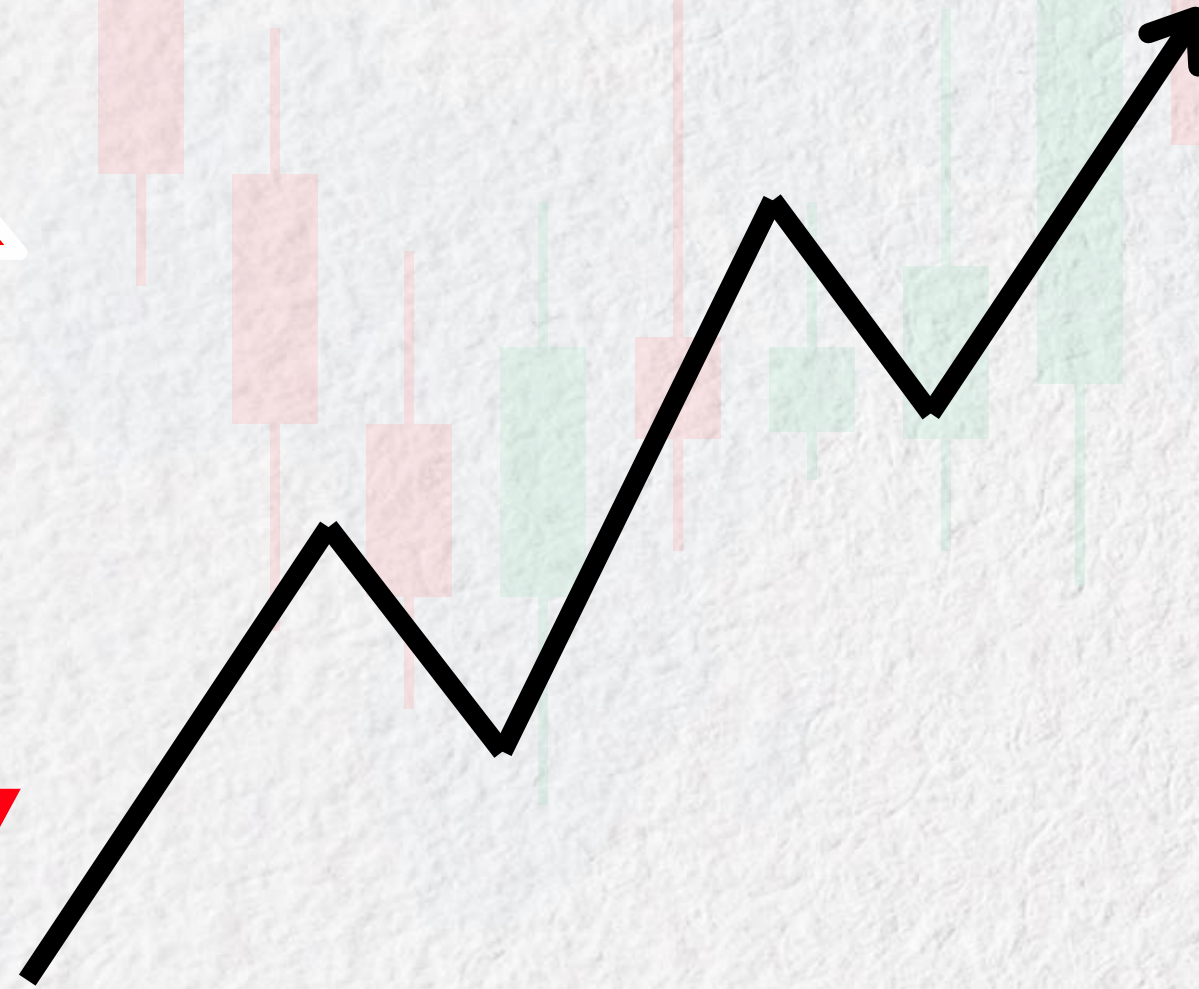
SELL

**ようするにチャートというのは
需要と供給でできているんです！**



**買う人が多ければ
チャートは上がっていくし**

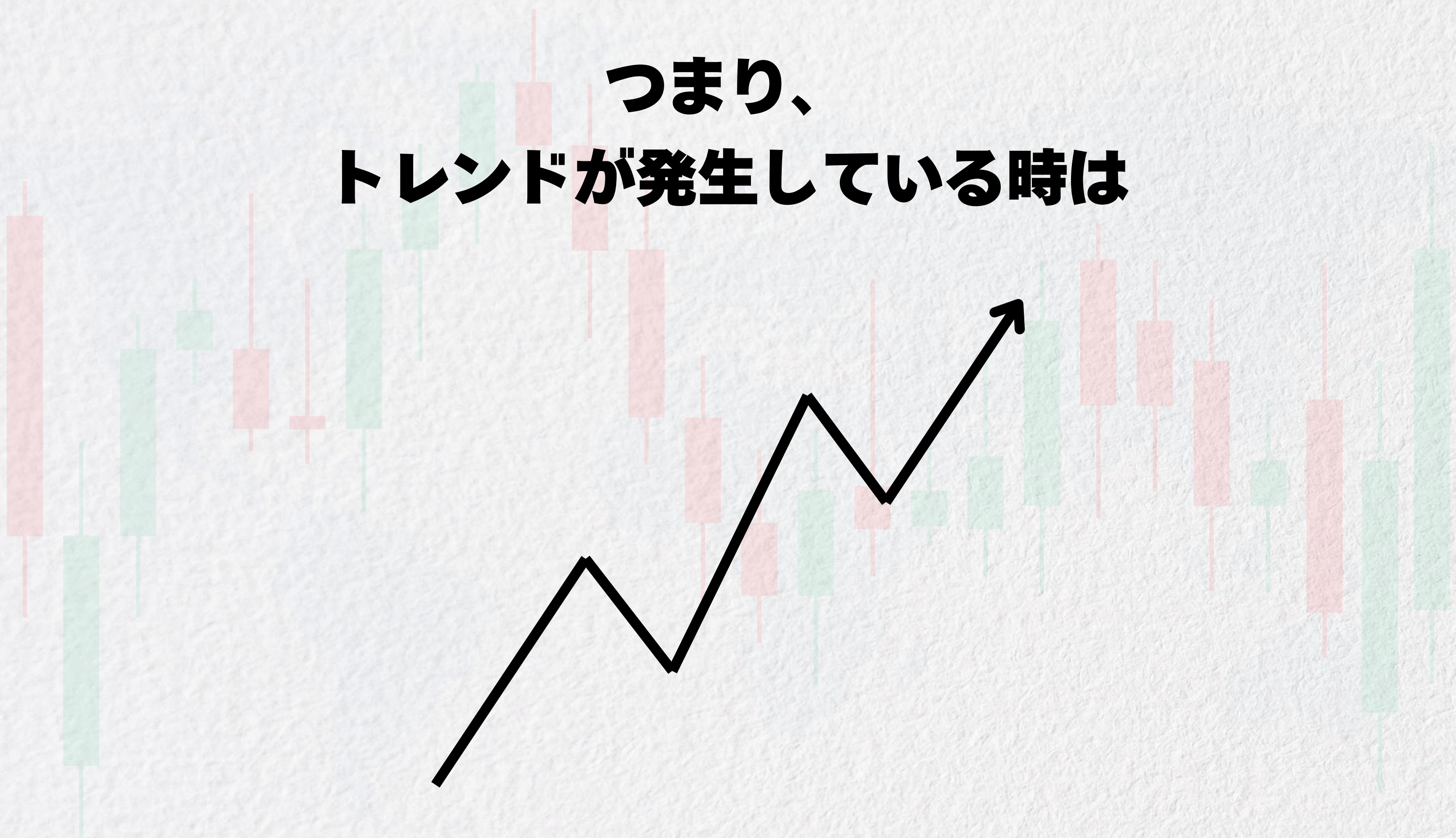
BUY



**売る人が多ければ
チャートは下がっていきます**



つまり、
トレンドが発生している時は



**そのトレンド方向への勢力が強く
価格が一気に伸びていきやすい状態ということです。**

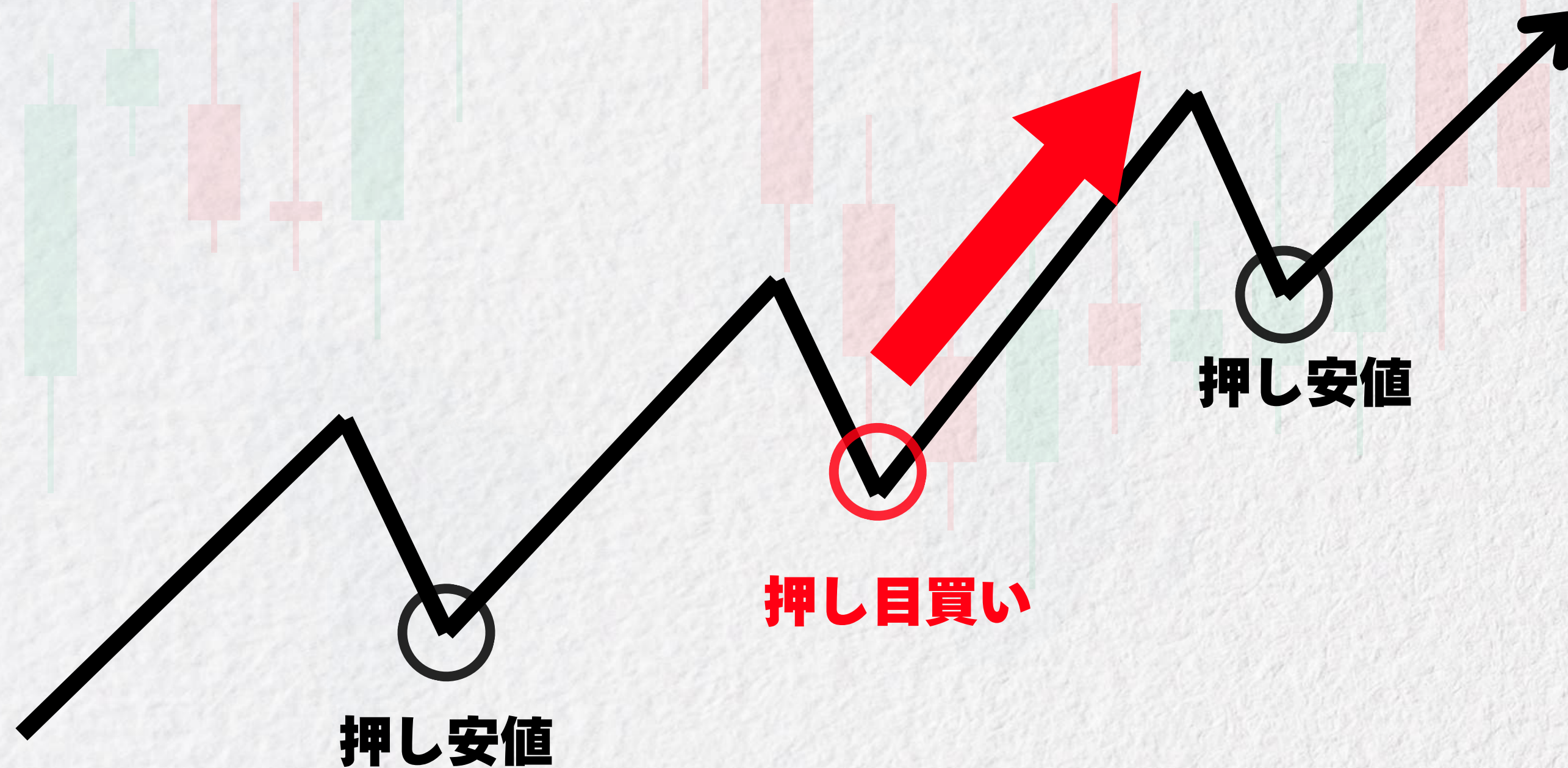
BUYラッシュ!!!



**なので押し目買い、戻り売りを
することによって**



**トレンド方向への波に乗り
一撃で大きな利益を取ることができるのです。**



トレンド方向への波に乗り
一撃で大きな利益を取ることができるのです。

ただ



**1つの時間足だけを見て
押し目買い、戻り売りを狙い撃ちするのは
非常に危険。**



**なぜなら反応が遅れてしまったり
逆に早撃ちしてしまったりと
ベストなタイミングでエントリーできないから。**



どうすりゃいい！

**ここで1つ問題を出すので
考えてみてください。**

